

科 目		款 9	消防費		項 1	消防費		目 3	施設費					
事 業 名		消防施設整備事業					担当課		消防本部					
目 的		行政財産（消防庁舎、消防団詰所、防火水槽等）の機能を維持管理し、有事の際に備えることを目的とする。												
事業概要	1. 概 要 行政財産（消防庁舎、消防団詰所、防火水槽等）の機能を維持管理するとともに、借地にある使用していない施設を解体整理し、地権者に返還する。													
	<消防施設整備事業>													
	区分		金額（円）		区分内訳			金額内訳（円）						
	工事請負費		99,144,000		旧富津市消防本部解体工事			67,500,000						
					旧富津市消防富津出張所解体工事			29,160,000						
					旧消防団第2分団第1部詰所解体工事			2,484,000						
	委託料		5,117,180		旧富津市消防本部解体工事管理業務委託			918,000						
					旧富津市消防富津出張所解体工事管理業務委託料			540,000						
					旧消防団第2分団第1部詰所解体工事管理業務委託料			151,200						
					旧消防庁舎敷地測量業務委託料			2,937,600						
					旧消防庁舎跡地処理に伴う登記委託料			570,380						
	需用費		1,038,895		消耗品			49,531						
					修繕料（消防本部・消防署）			388,800						
					修繕料（消防団詰所）			600,564						
	原材料費		195,239		原材料費（施設補修用）			21,236						
原材料費（不入斗防火水槽）					174,003									
使用料及び賃借料		174,960		重機借上料（不入斗防火水槽）			174,960							
合計		105,670,274					105,670,274							
[単位：千円]		平成28年度（決算）				平成27年度（決算）			平成26年度（決算）					
事業費	合 計		105,670				6,936			609				
	内 訳		工事請負費		99,144		工事請負費		6,253		需用費		562	
			委託料		5,117		需用費		607		原材料費		47	
			需用費		1,039		原材料費		76					
			原材料費		195									
			使用料及び賃借料		175									
事業実績	活動実績		活動指標名（実績値/目標値）				単位	平成28年度		平成27年度		平成26年度		
			旧庁舎解体工事（旧消防本部、旧富津出張所）				件	2/2		—		—		
			旧詰所解体工事				件	1/1		1/1		—		
			防火水槽撤去				件	1/1		—		—		
事業成果	成果目標		借地の使用していない施設（旧消防本部庁舎、旧消防富津出張所、旧第2分団詰所、防火水槽等）を解体し、地権者に返還することができた。											
	成 果		成果指標名（実績値/目標値）				単位	平成28年度		平成27年度		平成26年度		
			整理対象施設数（旧庁舎・旧詰所・防火水槽撤去）				件	4/4		1/5		0/5		
事業の自己評価		旧庁舎等を解体し、借用していた敷地の測量及び登記処理を完了のうえ、地権者に返還することができた。												

科 目		款 9	消防費		項 1	消防費		目 3	施設費																									
事 業 名		消防自動車等整備事業						担当課	消防本部																									
目 的		消防体制の充実強化を図り、迅速的確な消防活動を行うため、老朽化が進んでいる車両を計画的に更新整備することを目的としている。																																
事業概要	1. 概要		あらゆる災害出動に対し万全な体制をとるため、消防自動車等を整備する。																															
	2. 整備対象		(1) 消防ポンプ自動車（C D-1） (2) 小型動力ポンプ																															
			<消防自動車等整備事業>																															
			<table><tr><td>区分</td><td>金額（円）</td><td>区分内訳</td><td>金額内訳（円）</td></tr><tr><td rowspan="3">備品購入費</td><td rowspan="3">45,565,200</td><td>消防ポンプ自動車（天羽水槽1号車更新）</td><td>43,826,400</td></tr><tr><td>小型動力ポンプ（消防団第5分団第1部配備）</td><td>1,674,000</td></tr><tr><td>発電機（消防団第12分団第1部配備）</td><td>64,800</td></tr><tr><td>公課費</td><td>26,200</td><td>消防ポンプ車購入に伴う自動車重量税</td><td>26,200</td></tr><tr><td>役務費</td><td>9,080</td><td>消防ポンプ車購入に伴う自賠責保険料</td><td>9,080</td></tr><tr><td>合計</td><td>45,600,480</td><td></td><td>45,600,480</td></tr></table>								区分	金額（円）	区分内訳	金額内訳（円）	備品購入費	45,565,200	消防ポンプ自動車（天羽水槽1号車更新）	43,826,400	小型動力ポンプ（消防団第5分団第1部配備）	1,674,000	発電機（消防団第12分団第1部配備）	64,800	公課費	26,200	消防ポンプ車購入に伴う自動車重量税	26,200	役務費	9,080	消防ポンプ車購入に伴う自賠責保険料	9,080	合計	45,600,480		45,600,480
	区分	金額（円）	区分内訳	金額内訳（円）																														
	備品購入費	45,565,200	消防ポンプ自動車（天羽水槽1号車更新）	43,826,400																														
			小型動力ポンプ（消防団第5分団第1部配備）	1,674,000																														
			発電機（消防団第12分団第1部配備）	64,800																														
	公課費	26,200	消防ポンプ車購入に伴う自動車重量税	26,200																														
	役務費	9,080	消防ポンプ車購入に伴う自賠責保険料	9,080																														
合計	45,600,480		45,600,480																															
[単位：千円]		平成28年度（決算）		平成27年度（決算）		平成26年度（決算）																												
事業費	合 計		45,600		0		0																											
	内 訳	備品購入費	45,565																															
		公課費	26																															
		役務費	9																															
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度																											
		消防車両更新台数		台	1/1	—	—																											
		小型動力ポンプ更新台数		台	1/1	—	—																											
				台																														
事業成果	成果目標	消防署及び消防団の出動体制を整えるため、老朽した消防車両の更新を進める。 ▪ 今後5年以内に更新基準を超える消防車両台数（常備） ▪ 今後5年以内に更新基準を超える消防車両台数（非常備） ▪ 購入後20年を経過した小型動力ポンプ																																
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度																											
		今後5年以内に更新基準を超える消防車両台数（常備）		台	1/9	—	—																											
		今後5年以内に更新基準を超える消防車両台数（非常備）		台	0/9	—	—																											
		購入後20年を経過した小型動力ポンプ（非常備）		台	1/3	—	—																											
事業の自己評価		平成28年度実施の消防ポンプ自動車は、狭隘な悪路、消防水利の不足及び省力化等に対応できる緊急消防援助隊登録車両として整備ができた。（3t シャシー・4WD・600ℓ水槽・圧縮空気泡消火装置・電動ホースカー等を装備） 小型ポンプは、消防団に配備し火災防御体制の充実強化を図ることができた。																																

科 目		款 9	消防費		項 1	消防費		目 3	施設費															
事 業 名		消防団詰所等整備事業					担当課		消防本部															
目 的		消防団活動を円滑に実施するため、消防車両及び資機材の収納と消防団員が待機することがで きる施設を整備する。																						
事業概要	1. 概 要 建設後46年が経過し、耐震基準を満たしていない富津市消防団第6分団第1部を改築した。																							
	2. 整備対象 富津市消防団第6分団第1部（富津市佐貫83）																							
	＜消防団詰所等整備事業＞																							
	<table><tr><td>区分</td><td>区分内訳</td><td>金額（円）</td></tr><tr><td>工事請負費</td><td>第6分団第1部詰所改築工事</td><td>24,030,000</td></tr><tr><td rowspan="2">役務費</td><td>第6分団第1部詰所改築工事（確認申請手数料）</td><td>9,000</td></tr><tr><td>第6分団第1部詰所改築工事（完了検査手数料）</td><td>12,000</td></tr><tr><td>合計</td><td></td><td>24,051,000</td></tr></table>										区分	区分内訳	金額（円）	工事請負費	第6分団第1部詰所改築工事	24,030,000	役務費	第6分団第1部詰所改築工事（確認申請手数料）	9,000	第6分団第1部詰所改築工事（完了検査手数料）	12,000	合計		24,051,000
	区分	区分内訳	金額（円）																					
	工事請負費	第6分団第1部詰所改築工事	24,030,000																					
	役務費	第6分団第1部詰所改築工事（確認申請手数料）	9,000																					
		第6分団第1部詰所改築工事（完了検査手数料）	12,000																					
	合計		24,051,000																					
〔 単位：千円 〕		平成28年度（決算）			平成27年度（決算）			平成26年度（決算）																
事業費	合 計	24,051			0			0																
	内 訳	工事請負費	24,030																					
		役務費	21																					
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）				単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度															
		詰所改築数				棟	1/1	—	—															
事業成果	成果目標	地域の防災拠点として管轄区内の適正な場所に建て替え、災害活動に備える。 ▪ 昭和56年以前に建設され現在の耐震基準を満たしていない詰所数 ▪ ハザードマップの津波浸水予想域内にあり移転の必要がある詰所数 ▪ 機庫を廃止し機能を詰所に集約する必要がある詰所数																						
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）				単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度															
		耐震基準未満のため改築の必要がある詰所数				棟	1/4	—	—															
		津波浸水予想域内にあり移転の必要がある詰所数				棟	0/6	—	—															
		機庫と詰所を統合し改築する必要がある詰所数				棟	0/7	—	—															
事業の自己評価		事業開始から45年で詰所16棟の改築工事が完了し、概ね計画どおりに進んでいる。今後は機庫と詰所の機能統合を踏まえ事業を進めたい。																						

科 目		款 9	消防費		項 1	消防費		目 4	防災費	
事 業 名		防災関係費					担当課	防災安全課		
目 的		災害対策を総合的かつ計画的に行うことにより災害による被害を軽減する。								
事業概要	市民の防災意識の向上や自主防災組織の結成を促すため、出前講座の実施や地域の防災訓練の支援を行った。出前講座については、休日を中心に46回実施し延べ1,742人が受講した。また、食料、飲料水、簡易トイレの備蓄と避難所自動解錠ボックスを購入した。									
	＜自主防災組織・出前講座の状況＞									
	地区名		自主防災組織数		自治会数		出前講座			
							実施数		参加者数	
	富津地区		9		18		7		204	
	大佐和		19		40		15		571	
	天羽		30		49		12		556	
	その他		—		—		12		411	
	合計		58		107		46		1,742	
	(その他は地区社会福祉協議会やボランティア連絡協議会等)									
＜事業費の内訳＞										
●需用費										
・ 備蓄用食料・飲料水・トイレ等購入 1,983,655円										
・ 防災備蓄倉庫電気料 4,526円										
●委託料										
・ 防災気象情報支援サービス（ウェザーニューズ） 486,000円										
・ 安全安心メール配信（ASP：バイザー） 924,480円										
・ 避難行動要支援者名簿システム改修業務委託料 141,480円										
●備品購入費										
・ 自主防災会用資機材購入 371,422円 (H27年度設置組織へ)										
・ 避難所自動解錠ボックス4基（富津中、青堀小、大貫中、天羽中の各体育館） 1,058,400円										
●使用料及び賃借料										
・ 避難行動要支援者名簿システム使用料 119,880円										
●その他										
・ 国民保護協議会委員報酬（6,800円×3人） 20,400円、費用弁償 1,170円、旅費（説明会・研修会） 11,780円、建物保険料 2,196円										
[単位：千円]		平成28年度（決算）				平成27年度（決算）		平成26年度（決算）		
事業費	合 計	5,125				3,917		4,610		
	内 訳	需用費	1,988		需用費	1,973		需用費	2,296	
		委託費	1,552		委託費	1,512		職員手当等	1,271	
		備品購入費	1,430		備品購入費	421		備品購入費	516	
		使用料及び賃借料	120		旅費	9		委託料	486	
		その他	35		役務費	2		その他	41	
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）				単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	
		出前講座実施数				回	46	35	6	
		避難所解錠ボックスの設置数				箇所	4/16	—	—	
		飲料水の備蓄量（500ml換算） （目標2.12万人×70%×2本×3日）				本	39,696/89,000	42,960/89,000	38,304/89,000	
事業成果	成果目標	災害に対して初動体制を確立するためには自助、共助が大切であるため、自主防災組織の設置を促進し、地域防災力を向上する。								
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）				単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	
		自主防災組織数（組織数/自治会数）				団体	58/107	58/107	57/107	
		出前講座結果報告書（よく理解できたと回答した数/受講団体数）				団体	46/46	34/35	6/6	
事業の自己評価		自主防災組織の設置数は、設置に向けて動いている自治会があるものの、年度内の設置には至らなかった。東日本大震災の経験やゲリラ豪雨の頻発などから、市民の防災意識が高まっていることもあり、出前講座の実施や地域住民の避難訓練を引き続き実施し、継続して啓発を行う。 今後は、首都圏直下型地震や南海トラフ巨大地震の発生が懸念されるなかで、初動体制を確立するため、避難行動要支援者名簿の提供を継続するとともに、避難所施設の地元住民による自主運営方法（解錠～受入れ等）、備蓄食料等のあり方（備蓄量や備蓄場所）を再検討する。								

科 目		款	9	消防費	項	1	消防費	目	4	防災費
事 業 名		防災情報通信ネットワーク整備事業						担当課	防災安全課	
目 的		災害が発生した場合、正確な災害情報を市民などに伝達し被害を最小限にする。								
事業概要	親局、中継局などをデジタル化に更新するとともに、大規模災害時中核となる指定避難所（小中学校など）にデジタル子局18局を設置（新設7局・更新11局）。緊急性の高い4本の子局をデジタル化した。									
	●防災情報通信ネットワーク整備事業（単独分） 防災行政無線ネットワーク整備工事（その4） ・工事請負費 22,896,000円 更新 青堀駅駐輪場、八幡神社、旧市役所本庁舎、豊岡八坂神社付近									
	●防災情報通信ネットワーク整備事業（繰越明許費分） (1) 防災行政無線ネットワーク整備工事 ・監理業務委託 3,672,000円 ・工事請負費 29,568,278円（契約額45,978,278円の内16,410,000円は、平成27年度に前払い済） 更新 親局、中継局 新設 富津小									
	(2) 防災行政無線ネットワーク整備工事（その2） ・監理業務委託 2,399,760円 ・工事請負費 34,709,040円 更新 富津公民館、富津中、青堀小、中央公民館 新設 飯野小、吉野小、大貫中、佐貫小									
	(3) 防災行政無線ネットワーク整備工事（その3） ・監理業務委託 2,397,600円 ・工事請負費 53,892,000円 更新 天羽中、富津市民会館、竹岡小、天神山小、旧環南小、環小、市民の森管理棟 新設 湊小、金谷小									
〔単位：千円〕		平成28年度（決算）			平成27年度（決算）			平成26年度（決算）		
事業費	合 計	149,535			16,410			4,190		
	内 訳	工事請負費	141,065		工事請負費	16,410		委託料	4,190	
		委託費	8,470			0				
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）			単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度		
		親局・中継局整備数			基	2	—	—		
		デジタル子局（アンサーバック付）整備数			基	18	—	—		
		デジタル子局（アンサーバック無）整備数			基	4	—	—		
事業成果	成果目標	電波法改正により平成34年12月から現行アナログ波のままでは放送できなくなること、また老朽化が進んでいることから平成32年度までに全ての子局をデジタル化する。先行して平成26年度から28年度までに、親局、中継局、主要な避難所の18基の子局をデジタル化（アンサーバック付き）することで、災害対策本部事務局（防災安全課）と避難所との双方向通信ができるようになる。								
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）			単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度		
		親局・中継局/要更新数			基	2/2	—	—		
		デジタル子局（アンサーバック付）/要更新数			基	18/18	—	—		
		デジタル子局（アンサーバック無）/要更新数			基	4/154	—	—		
事業の自己評価		親局、中継局、アンサーバック付き子局については、平成28年度にデジタル化を完了した。 残りのアンサーバック無し子局については、防災情報等の伝達手段のほか、国が実施する全国瞬時警報システム（Jアラート）と防災行政無線を連動させて住民に危険を知らせる手段としても重要であることから、継続して整備を進めていく。								

科 目	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	1	教育委員会費	
事 業 名	教育委員会関係費					担当課	教育総務課			
目 的	「豊かな心を育む教育と文化の香るまち」の趣旨に沿い、学校教育の充実、生涯学習の充実、青少年健全育成の推進、スポーツ・レクリエーションの振興、文化・芸術活動の推進、文化財の保護と活用の実現に努める。									
事業概要	●教育委員会会議									
	会議種別		回 数	議決件数	協議(報告)件数	請願件数				
	定 例		12	37	25	0				
	●附議案件のうち主なもの									
	・富津市公民館運営審議会委員の委嘱について									
	・義務教育諸学校（市立小学校及び中学校）の教科用図書の取扱い方針を定めることについて									
	・富津市社会教育委員の委嘱について									
	・富津市学校給食運営委員会委員の委嘱及び任命について									
	・教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について									
	・平成29年度使用教科用図書の採択について									
・富津市私立幼稚園就園奨励費補助金交付規則の一部を改正する規則の制定について										
・富津市教育委員会被表彰者の決定について										
・富津市生涯学習パス利用規則の一部を改正する規則の制定について										
・富津市学校施設整備基金条例の制定について										
・平成29年度富津市一般会計予算教育費当初予算案について										
・富津市教育委員会行政組織規則の一部を改正する規則の制定について										
・富津市中学校生徒の通学費の補助に関する規則を廃止する規則の制定について										
・富津市中学校生徒の通学費の補助に関する規程を廃止する訓令の制定について										
・平成29年度富津市学校教育の指針を定めることについて										
≪教育委員会関係費≫ 2,048,272円										
●報酬 1,680,000円 教育委員報酬										
●報償費 138,622円 体育功労等表彰記念品代、点検評価者謝礼										
●負担金補助及び交付金 137,000円 千葉県都市教育長協議会負担金、 君津地方教育委員会連絡協議会負担金										
●交際費 51,000円 教育長交際費										
●旅費 41,650円 教育委員の費用弁償、教育長の出張旅費										
[単位：千円]		平成28年度（決算）			平成27年度（決算）		平成26年度（決算）			
事業費	合 計		2,048		2,119		2,137			
	内 訳	報酬	1,680		報酬	1,752		報酬	1,752	
		報償費	138		負担金補助及び交付金	165		負担金補助及び交付金	145	
		負担金補助及び交付金	137		報償費	105		報償費	132	
		交際費	51		交際費	51		旅費	56	
		旅費	42		旅費	46		交際費	52	
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）			単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度		
		教育委員会定例会及び臨時会			回	12	14	13		
		教育委員会定例会及び臨時会議決件数			件	37	27	52		
		教育委員会表彰式授章者数			人・団体	15人	7人	11人/2団体		
事業成果	成果目標	毎月定例会を開催し、教育長と4人の教育委員による合議により、様々な意見や立場で中立的に児童生徒の就学及び学校の組織編成、校舎等の施設整備、教科書に関する事務、生涯学習等の推進等議案を協議し、教育施策を展開する。また、首長と教育委員会の連携強化のための総合教育会議を実施する。 点検評価による自己評価及び外部評価者による評価を受け、教育施策の充実を図る。								
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）			単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度		
		教育委員会の点検・評価による外部評価者の評価			評価	事業の効果が概ね現れている	事業の効果が概ね現れている	事業の効果が概ね現れている		
事業の自己評価		富津市教育施策の大綱における「豊かな心を育む教育と文化の香るまち」の趣旨に沿い、教育条件の整備等の重点的に講ずべき施策等について協議・調整を行い、首長と教育委員会の連携を強化し、その実現に努める。								

科 目	款 10 教育費	項 1 教育総務費	目 2 事務局費																																																													
事 業 名	私立幼稚園就園奨励事業		担当課 学校教育課																																																													
目 的	幼児教育の振興のため、私立幼稚園の設置者に対し補助金を交付することで、公立・私立幼稚園間の保護者負担の較差の是正を図るとともに、保護者の経済的負担を軽減する。																																																															
事業概要	●私立幼稚園就園奨励費補助金 304人 41,711,800円 団体別内訳																																																															
	<table><tr><th>交付団体名</th><th>対象人数</th><th>交付金額(円)</th></tr><tr><td>明澄幼稚園</td><td>84</td><td>10,365,900</td></tr><tr><td>大佐和幼稚園</td><td>191</td><td>27,893,800</td></tr><tr><td>美和幼稚園</td><td>14</td><td>1,967,400</td></tr><tr><td>暁星君津幼稚園</td><td>7</td><td>794,800</td></tr><tr><td>八重原幼稚園</td><td>4</td><td>207,300</td></tr><tr><td>畑沢幼稚園</td><td>2</td><td>77,600</td></tr><tr><td>つくしの森幼稚園</td><td>1</td><td>220,000</td></tr><tr><td>みつわ幼稚園</td><td>1</td><td>185,000</td></tr><tr><td></td><td>304</td><td>41,711,800</td></tr></table>			交付団体名	対象人数	交付金額(円)	明澄幼稚園	84	10,365,900	大佐和幼稚園	191	27,893,800	美和幼稚園	14	1,967,400	暁星君津幼稚園	7	794,800	八重原幼稚園	4	207,300	畑沢幼稚園	2	77,600	つくしの森幼稚園	1	220,000	みつわ幼稚園	1	185,000		304	41,711,800																															
	交付団体名	対象人数	交付金額(円)																																																													
	明澄幼稚園	84	10,365,900																																																													
	大佐和幼稚園	191	27,893,800																																																													
	美和幼稚園	14	1,967,400																																																													
	暁星君津幼稚園	7	794,800																																																													
	八重原幼稚園	4	207,300																																																													
	畑沢幼稚園	2	77,600																																																													
	つくしの森幼稚園	1	220,000																																																													
	みつわ幼稚園	1	185,000																																																													
		304	41,711,800																																																													
	階層別内訳																																																															
	<table><tr><th>階層別</th><th>区 分</th><th>第1子</th><th>第2子</th><th>第3子以降</th><th>合 計</th></tr><tr><td rowspan="2">2階層</td><td>対象人数</td><td>16</td><td>13</td><td>8</td><td>37</td></tr><tr><td>金額(円)</td><td>3,741,000</td><td>2,884,500</td><td>2,036,500</td><td>8,662,000</td></tr><tr><td rowspan="2">3階層</td><td>対象人数</td><td>18</td><td>13</td><td>6</td><td>37</td></tr><tr><td>金額(円)</td><td>1,950,600</td><td>2,778,000</td><td>1,470,000</td><td>6,198,600</td></tr><tr><td rowspan="2">4階層</td><td>対象人数</td><td>119</td><td>71</td><td>8</td><td>198</td></tr><tr><td>金額(円)</td><td>7,211,700</td><td>12,737,000</td><td>2,041,000</td><td>21,989,700</td></tr><tr><td rowspan="2">5階層</td><td>対象人数</td><td>0</td><td>28</td><td>4</td><td>32</td></tr><tr><td>金額(円)</td><td>0</td><td>3,911,500</td><td>950,000</td><td>4,861,500</td></tr><tr><td rowspan="2">合 計</td><td>対象人数</td><td>153</td><td>125</td><td>26</td><td>304</td></tr><tr><td>金額(円)</td><td>12,903,300</td><td>22,311,000</td><td>6,497,500</td><td>41,711,800</td></tr></table>			階層別	区 分	第1子	第2子	第3子以降	合 計	2階層	対象人数	16	13	8	37	金額(円)	3,741,000	2,884,500	2,036,500	8,662,000	3階層	対象人数	18	13	6	37	金額(円)	1,950,600	2,778,000	1,470,000	6,198,600	4階層	対象人数	119	71	8	198	金額(円)	7,211,700	12,737,000	2,041,000	21,989,700	5階層	対象人数	0	28	4	32	金額(円)	0	3,911,500	950,000	4,861,500	合 計	対象人数	153	125	26	304	金額(円)	12,903,300	22,311,000	6,497,500	41,711,800
	階層別	区 分	第1子	第2子	第3子以降	合 計																																																										
2階層	対象人数	16	13	8	37																																																											
	金額(円)	3,741,000	2,884,500	2,036,500	8,662,000																																																											
3階層	対象人数	18	13	6	37																																																											
	金額(円)	1,950,600	2,778,000	1,470,000	6,198,600																																																											
4階層	対象人数	119	71	8	198																																																											
	金額(円)	7,211,700	12,737,000	2,041,000	21,989,700																																																											
5階層	対象人数	0	28	4	32																																																											
	金額(円)	0	3,911,500	950,000	4,861,500																																																											
合 計	対象人数	153	125	26	304																																																											
	金額(円)	12,903,300	22,311,000	6,497,500	41,711,800																																																											
●私立幼稚園振興費補助金 2園 400,000円																																																																
[単位：千円]																																																																
事業費	平成28年度（決算）		平成27年度（決算）	平成26年度（決算）																																																												
	合 計		42,112	35,587	38,670																																																											
	内 訳	負担金補助及び交付金	42,112	負担金補助及び交付金	35,587	負担金補助及び交付金	38,670																																																									
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度																																																									
		私立幼稚園就園奨励費補助金		千円	41,712	35,187	38,070																																																									
事業成果	成果目標	家庭の所得状況に応じ、保護者の経済的な負担の軽減を図る。																																																														
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度																																																									
		補助人数		人	304	312	352																																																									
事業の自己評価		補助人数が減少しているのに対し、補助金額は増加傾向にある。 要因としては、平成28年度から、国の示す補助限度額と同額としたことによるものである。																																																														

科 目		款	10	教育費		項	1	教育総務費		目	2	事務局費	
事 業 名		学力向上推進事業							担当課		教育センター		
目 的		教員免許を有する非常勤講師（指導補助教員）を学校に配置し、少人数指導等を推進し、子ども一人ひとりの個性に応じたきめ細やかな指導を行い、基礎学力を向上させる。											
事業概要	●対象児童・生徒数												
	区 分		校 数		児 童 ・ 生 徒 数								
	小学校		11		765								
	中学校		5		856								
	合 計		16		1,621								
	●指導補助教員数 5人												
	●支出の状況												
	区 分			金 額 (円)			児 童 ・ 生 徒 1 人 あたりの金額 (円)						
	指導補助教員報酬			9,101,179			5,615						
	費用弁償			250,400			154						
印刷製本費			95,040			59							
実践研修会講師報償費			7,500			5							
合 計			9,454,119			5,833							
[単位：千円]		平成28年度（決算）				平成27年度（決算）				平成26年度（決算）			
合 計		9,454				8,918				10,452			
事業費	内 訳	報酬		9,101		報酬		8,676		報酬		8,424	
		旅費		250		旅費		242		共済費		1,632	
		需用費		95						旅費		248	
		報償費		8						需用費		122	
										その他		26	
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）					単位	平成28年度		平成27年度		平成26年度	
		指導補助教員報酬					千円	9,101		8,676		8,424	
事業成果	成果目標	学級担任・教科担任の指導の下、チーム・ティーチングでの指導補助、グループ学習や個別学習など個に応じた学習支援を継続するなど、児童・生徒へのきめ細やかな指導を行うため、指導補助教員の人員の確保に努める。											
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）					単位	平成28年度		平成27年度		平成26年度	
		指導補助教員派遣人数					人	5/6		5/6		5/6	
事業の自己評価		指導補助教員配置校からは、きめ細やかな指導により学力の向上に寄与しているという評価を得ている。 今後も、配置校との連携・連絡を密にし、より効果的な学習支援が行えるように努めていく。											

科 目	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	1	学校管理費
事 業 名	小学校施設整備事業						担当課	教育総務課	
目 的	学校施設は児童の学習・生活の場であるとともに、災害時には避難所として地域住民の避難生活の拠点としての役割を担うため、老朽化した施設の改修を進め、安全性の向上及び教育環境の整備を図ることを目的とする。								
事業概要	●学校施設改修工事（小学校）								
	学 校 名	工 事 名			工 事 概 要			金 額 (円)	
	富津小学校	昇降口改修工事			昇降口4枚引違戸交換、既設扉撤去等			1,155,600	
		昇降口床改修工事			昇降口既設タイル撤去、床モルタル仕上げ等			444,420	
	青堀小学校	プールろ過装置改修工事			ポンプモーター交換等			712,800	
	佐貫小学校	汚水ポンプ槽設置配管工事			ポンプアップ槽一式、配管工事等			982,800	
	天神山小学校	浄化槽等修繕工事			浄化槽ブロワー1台交換等			116,640	
	金谷小学校	高架水槽付近給水管修繕工事			給水管修繕、塩ビライニング鋼管15m等			1,242,000	
	環小学校	給水ポンプ交換工事			給水ポンプ1台、制御盤位置変更架台1台交換等			1,188,000	
		ポンプ室配管改修工事			配管改修、ライニング鋼管6m、既設配管撤去等			972,000	
合 計							6,814,260		
●学校施設整備設計業務委託料（学校施設整備基本計画の策定業務）									
学校施設の建築年度や老朽化の状況を調査・分析したうえで、中長期にわたり施設を適切に維持保全するための指針となるもの									
《契約額》 8,802,000円 うち小学校11校分 1,848,000円									
[単位：千円]		平成28年度（決算）			平成27年度（決算）			平成26年度（決算）	
事業費	合 計	8,662			11,880			0	
	内 訳	工事請負費	6,814		工事請負費	11,880			
		委託料	1,848						
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）			単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	
		改修工事事業費			千円	6,814	11,880	0	
事業成果	成果目標	安心・安全な教育環境づくりのため、学校再配置計画（案）との整合を図りながら、非構造部材の耐震化、施設の老朽化対策及び長寿命化に向けて施設整備基本計画を策定し、計画的に大規模改修、修繕等を進めていく。							
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）			単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	
		改修学校数			校	6	2	0	
事業の自己評価		改修工事等の実施により、児童の安全性の確保及び教育環境の整備が図られた。							

科 目	款	10	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費	
事 業 名	要保護及び準要保護児童就学援助事業						担当課	学校教育課		
目 的	経済的な理由により就学が困難と認められる児童の保護者に対し、学用品費、給食費、医療費等の援助を行い、就学困難者をなくし、義務教育を円滑に実施する。									
事業概要	●要保護及び準要保護児童就学援助費（小学校分） 109人 7,730,758円 児童の保護者に学用品費、給食費等を援助する。									
	費目別内訳									
	補助費目			対象者数		金 額（円）				
	学用品費			109		1,217,740				
	通学用品費			97		209,750				
	校外活動費（宿泊無）			81		102,609				
	校外活動費（宿泊有）			30		48,878				
	新入学用品費			11		245,640				
	修学旅行費			24		496,901				
	医療費			7		3,400				
通学費			3		120,780					
給食費			107		5,285,060					
合 計			延べ人数		469		7,730,758			
			実人数		109					
[単位：千円]										
合 計		平成28年度（決算）			平成27年度（決算）			平成26年度（決算）		
事業費	合 計		7,731			5,979			6,486	
	内 訳	扶助費	7,731		扶助費	5,979		扶助費	6,486	
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）				単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	
		要保護及び準要保護児童就学援助費				千円	7,731	5,979	6,486	
事業成果	成果目標	経済的な理由による就学困難者の保護者に対し、学用品費・校外活動費・修学旅行費・医療費・給食費等を適切に支給する。								
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）				単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	
		学用品費				人	109	105	106	
		修学旅行費				人	24	20	28	
		校外活動費				人	111	106	82	
事業の自己評価		学校教育法で定められた各種援助を実施することにより、児童が等しく教育を受けることができた。 最低限の援助を行うことで、教育の機会均等や就学状況等の改善が得られた。								

科 目		款	10	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費
事 業 名		英語指導員設置事業						担当課	教育センター	
目 的		小学校5・6年生を対象として、英語指導の資格を有する英語指導員を配置し、その専門性を生かして児童のコミュニケーション能力の素地を養うなど外国語活動の充実を図る。								
事業概要	●対象児童数（小学校5・6年生） 636人									
	●英語指導員数 3人									
	●支出の状況									
	区 分		金額(円)		児童1人あたりの金額(円)					
	英語指導員報酬		2,048,090		3,220					
	費用弁償		109,050		171					
	消耗品費		39,184		62					
	備品		23,328		37					
	合 計		2,219,652		3,490					
	[単位：千円]		平成28年度（決算）		平成27年度（決算）		平成26年度（決算）			
事業費	合 計		2,220		2,187		2,561			
	内 訳	報酬	2,048		報酬	2,039		報酬	2,255	
		旅費	109		旅費	108		旅費	133	
		需用費	39		需用費	33		備品購入費	106	
		備品購入費	24		備品購入費	7		需用費	34	
								その他	33	
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）			単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度		
		英語指導員報酬			千円	2,048	2,039	2,255		
事業成果	成果目標	英語指導員を活用することにより、児童が英語に慣れ親しみ、コミュニケーション能力を育成につなぎ、学習の充実が図られる。 さらに、総合的な学習の時間における国際理解教育の推進、異文化交流等を推進する。								
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）			単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度		
		英語指導員派遣日数			日	116	118	134		
事業の自己評価		平成23年度からの新規事業で、平成28年度においても教育現場で非常に高評価を得ている。 現在3名の英語指導員を全小学校に配置しており、小学校の外国語活動において担任と連携した指導により、教育効果を発揮している。また、英語指導員を活用した授業展開によって、児童の学習意欲向上、国際理解、コミュニケーション能力の育成に貢献している。								

科 目	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	1	学校管理費
事 業 名	中学校施設整備事業						担当課	教育総務課	
目 的	学校施設は生徒の学習・生活の場であるとともに、災害時には避難所として地域住民の避難生活の拠点としての役割を担うため、老朽化した施設の改修を進め、安全性の向上及び教育環境の整備を図ることを目的とする。								
事業概要	●学校施設改修工事（中学校）								
	学 校 名	工 事 名			工 事 概 要			金額(円)	
	大貫中学校	普通教室棟・管理棟屋根防水改修工事			普通教室棟及び管理棟屋根ウレタンコーティング材塗り、ドレン改修等			33,782,400	
		野球場防球ネット補修工事			防球ネット補修455㎡、ワイヤー張替等			1,198,800	
	合 計							34,981,200	
	●学校施設整備設計業務委託料（学校施設整備基本計画の策定業務） 学校施設の建築年度や老朽化の状況を調査・分析したうえで、中長期にわたり施設を適切に維持保全するための指針となるもの 《契約額》 8,802,000円 うち中学校5校分 6,954,000円（天羽中学校耐力度調査含む。）								
	●天羽東中学校用地取得								
	所 在	地 目	地 積	金額(円)					
	関尻字田代380番7	学校用地	114.52㎡	652,764					
	関尻字田代381番2	学校用地	437.81㎡	2,495,517					
合 計			552.33㎡	3,148,281					
●天羽東中学校用地取得に伴う不動産鑑定手数料、印紙代 158,600円									
[単位：千円]		平成28年度（決算）			平成27年度（決算）			平成26年度（決算）	
事業費	合 計	45,242			95,174			1,260	
	内 訳	工事請負費	34,981	工事請負費	87,452	工事請負費	1,260		
		委託料	6,954	委託料	7,722				
		公有財産購入費	3,148						
		役務費	159						
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）			単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	
		改修工事事業費			千円	34,981	87,452	1,260	
事業成果	成果目標	安心・安全な教育環境づくりのため、学校再配置計画（案）との整合を図りながら、非構造部材の耐震化、施設の老朽化対策及び長寿命化に向けて施設整備基本計画を策定し、計画的に大規模改修、修繕等を進めていく。							
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）			単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	
		改修学校数			校	1	3	1	
事業の自己評価		改修工事等の実施により、生徒の安全性の確保及び教育環境の整備が図られた。							

科 目	款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費																																
事 業 名	要保護及び準要保護生徒就学援助事業						担当課	学校教育課																																	
目 的	経済的な理由により就学が困難と認められる生徒の保護者に対し、学用品費、給食費、医療費等の援助を行い、就学困難者をなくし、義務教育を円滑に実施する。																																								
事業概要	●要保護及び準要保護生徒就学援助費（中学校分） 89人 9,660,108円 生徒の保護者に学用品費、給食費等を援助する。																																								
	費目別内訳																																								
	<table><tr><th>補助費目</th><th>対象者数</th><th>金 額（円）</th></tr><tr><td>学用品費</td><td>89</td><td>1,923,550</td></tr><tr><td>通学用品費</td><td>59</td><td>130,750</td></tr><tr><td>校外活動費（宿泊無）</td><td>9</td><td>20,430</td></tr><tr><td>校外活動費（宿泊有）</td><td>28</td><td>174,270</td></tr><tr><td>新入学用品費</td><td>25</td><td>588,750</td></tr><tr><td>修学旅行費</td><td>27</td><td>1,554,930</td></tr><tr><td>給食費</td><td>88</td><td>5,267,428</td></tr><tr><td rowspan="2">合 計</td><td>延べ人数</td><td>325</td></tr><tr><td>実人数</td><td>89</td></tr><tr><td colspan="2"></td><td>9,660,108</td></tr></table>									補助費目	対象者数	金 額（円）	学用品費	89	1,923,550	通学用品費	59	130,750	校外活動費（宿泊無）	9	20,430	校外活動費（宿泊有）	28	174,270	新入学用品費	25	588,750	修学旅行費	27	1,554,930	給食費	88	5,267,428	合 計	延べ人数	325	実人数	89			9,660,108
	補助費目	対象者数	金 額（円）																																						
	学用品費	89	1,923,550																																						
	通学用品費	59	130,750																																						
	校外活動費（宿泊無）	9	20,430																																						
	校外活動費（宿泊有）	28	174,270																																						
	新入学用品費	25	588,750																																						
	修学旅行費	27	1,554,930																																						
給食費	88	5,267,428																																							
合 計	延べ人数	325																																							
	実人数	89																																							
		9,660,108																																							
〔 単位：千円 〕																																									
事業費	合 計		平成28年度（決算）		平成27年度（決算）		平成26年度（決算）																																		
			9,660		7,404		6,612																																		
	内 訳	扶助費	9,660	扶助費	7,404	扶助費	6,612																																		
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）			単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度																																	
		要保護及び準要保護生徒就学援助費			千円	9,660	7,404	6,612																																	
事業成果	成果目標	経済的な理由による就学困難者の保護者に対し、学用品費・校外活動費・修学旅行費・給食費等を適切に支給する。																																							
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）			単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度																																	
		学用品費			人	89	80	68																																	
		修学旅行費			人	27	26	25																																	
		校外活動費			人	37	47	25																																	
事業の自己評価		学校教育法で定められた各種援助を実施することにより、児童が等しく教育を受けることができた。 最低限の援助を行うことで、教育の機会均等や就学状況等の改善が得られた。																																							

科 目		款	10	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費	
事 業 名		外国人英語指導助手活用事業						担当課	教育センター		
目 的		市内小中学校の児童・生徒（小学校5年生以上）に、英語の実践的コミュニケーション能力を身に付けさせ、外国語活動・英語科及び国際理解教育の充実・推進を図る。									
事業概要	●対象児童・生徒数										
	区 分					児 童 ・ 生 徒 数					
	小学校（5・6年生）					636					
	中学校					961					
合 計					1,597						
事業概要	●外国人英語指導助手人数 3人										
	●支出の状況										
	区 分					金 額 (円)		児 童 ・ 生 徒 1 人 あたりの金額 (円)			
	外国人英語指導助手派遣業務委託料					11,340,000		7,101			
[単位：千円]		平成28年度（決算）			平成27年度（決算）			平成26年度（決算）			
事業費	合 計		11,340			11,340			11,025		
	内 訳	委託料		11,340		委託料		11,340		委託料 11,025	
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）				単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度		
		外国人英語指導助手派遣業務委託料				千円	11,340	11,340	11,025		
事業成果	成果目標		外国人指導助手（ALT）配置することにより、小学校では外国語活動を中心に外国語に慣れ親しみ、中学校では英語による話す力・聞く力、コミュニケーション能力の向上を図る。								
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）				単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度		
		外国人英語指導助手派遣日数（延べ日数）				日	579	609	624		
事業の自己評価		国の教育の動向、教育現場の実情から欠かせない事業となっている。平成32年度から、小学校の外国語活動は、現在の5・6年生から3・4年生まで拡大される。国の動向に合わせ、事業の拡大（派遣人数の増）を検討する。また、児童・生徒の指導に当たることから、外国人英語指導助手の質の確保が大切である。今後もプロポーザル方式による業者選定を継続し、質の確保と価格面でのバランスをとっていく。雇用形態は、派遣契約とし、学校において担任との打合せや協力しての授業等ができる体制を継続する。									

科 目	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	1	社会教育総務費
事業名	社会教育指導員設置事業						担当課	生涯学習課	
目的	地域の実情に明るく、かつ教育に関する識見と豊富な体験を持った人材が、社会教育の指導や相談にあたり、生涯学習・社会教育の推進に資することを目的とする。								
事業概要	●社会教育指導員報酬（報酬） 1,920,000円 富津公民館と中央公民館に社会教育指導員を配置し、社会教育に関する指導・助言、相談業務・社会教育団体の育成にあたった。 そのほか、子ども会育成連絡協議会・青少年相談員連絡協議会の会議や主催事業への参加、社会教育委員会・青少年問題協議会会議・公民館運営審議会会議への参加等で指導・助言を行った。								
	●社会教育指導員費用弁償（旅費） 238,080円 社会教育指導員の公民館への通勤及び各行事等への参加による費用弁償。								
[単位：千円]		平成28年度（決算）			平成27年度（決算）		平成26年度（決算）		
事業費	合計	2,158			2,459		2,457		
	内 訳	報酬	1,920	報酬	1,920	報酬	1,920		
		旅費	238	旅費	539	旅費	537		
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）			単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	
		勤務日数			日	288	288	288	
事業成果	成果目標	公民館・市民会館の主催事業等に積極的に関わり、館の運営についての指導・助言を行うことを主たる活動としている。その目標は、市民の自主的な学習活動を活性化することにあるため、与えられた学習の場である「教室」から、自主的な学習の場である「サークル」へ発展させることを目標としている。							
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）			単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	
		新規登録サークル数			団体	4/3	6/3	1/3	
事業の自己評価		平成28年度の社会教育指導員2名の配属先は、富津公民館と中央公民館である（市民会館は家庭教育指導員）。 平成29年度は、家庭教育指導員の本庁勤務に伴い、社会教育指導員を1名増員し市民会館に配置することで、3名が各館に配置され望ましい体制となっている。							

科 目	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	1	社会教育総務費
事業名	家庭教育指導員設置事業					担当課	生涯学習課		
目的	家庭教育に関する識見と豊富な体験を持った人材が、家庭教育事業の指導や相談にあたり、家庭における親等の教育力の向上に資することを目的とする。								
事業概要	●家庭教育指導員報酬（報酬） 960,000円 家庭教育に関する相談や指導、家庭教育学級の企画運営、学習内容についての指導・助言を行った。 そのほか、子ども会育成連絡協議会・青少年相談員連絡協議会の会議や主催事業への参加、社会教育委員会・青少年問題協議会会議・公民館運営審議会会議への参加等で指導・助言を行った。								
	●家庭教育指導員費用弁償（旅費） 140,670円 家庭教育指導員の市民会館・公民館への通勤及び各行事等への参加による費用弁償。								
[単位：千円]		平成28年度（決算）			平成27年度（決算）		平成26年度（決算）		
事業費	合計	1,101			1,030		1,030		
	内 訳	報酬	960	報酬	960	報酬	960		
		旅費	141	旅費	70	旅費	70		
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）			単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	
		勤務日数			日	144	144	144	
事業成果	成果目標	指導員が指導・助言を行うことで、家庭教育関係事業等の円滑な運営を図る。また、家庭教育を「学ぶ」ことの重要性が周知され、教室やサークルに対する参加へのハードルが下がることで、子育てに悩む親が気軽に参加できるようになる。							
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）			単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	
		家庭教育関係教室・サークル数			団体講座	11/10	9/10	9/10	
事業の自己評価		平成28年度は、家庭教育指導員は市民会館に配属していた。 本来は、家庭教育指導員の業務は家庭教育に関する指導・助言であることから、平成29年度は市民会館には増員した社会教育指導員を配置し、家庭教育指導員は本庁へ配属して小中学校の家庭教育学級を含めた業務をすることとした。							

科 目	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	1	社会教育総務費
事 業 名	生涯学習推進事業					担当課	生涯学習課		
目 的	市内で行っているさまざまな生涯学習関連事業の情報を掲載した「生涯学習情報提供誌」の配布や、生涯学習に関するボランティア「まちの先生」制度を設けることで、1人でも多くの市民が生涯学習に関わることを目的としている。								
事業概要	●生涯学習情報提供誌の発行（需用費） 76,680円 生涯学習に関する機会や行事を掲載した情報誌を市役所・公民館等の窓口で希望者に配布している。原稿作成及び配布については直接実施し、印刷は委託としている。								
	●富津市人材バンク「まちの先生」 生涯学習に関するボランティアの意思がある方を登録する制度を設けることによって、市民の生涯学習活動についてサポートを行う。								
	●ちばりすネット（千葉県生涯学習情報提供システム）への情報提供 市ホームページだけではなく、県のシステムに掲載をすることで、市民が情報を入手する機会の増加に努めている。 ※県では、同システムにおいて、生涯学習に関する講座・教室の受講に応じて、奨励賞を発行する取り組みを行っている。								
[単位：千円]		平成28年度（決算）			平成27年度（決算）		平成26年度（決算）		
事業費	合 計	77			78		526		
	内 訳	需用費	77		需用費	78		委託料	168
								報償費	163
								需用費	126
								職員手当等	69
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）			単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	
		生涯学習情報提供誌発行部数			部	1,000	1,000	1,000	
		生涯学習情報提供誌配布部数			部	配布中	750/1,000	850/3,000	
		人材バンク「まちの先生」登録者数 （特定の学校・部活動の指導者は除く。）			組・人	51/50	48/50	44/50	
事業成果	成果目標	生涯学習情報提供誌の掲載内容である人材バンク「まちの先生」、講座・教室、サークル、スポーツ・レクリエーション、イベント、出前講座の利用者数・参加者数を増加させる。 このうち、人材バンク「まちの先生」の利用実績の増加を主な目標とする。							
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）			単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	
		人材バンク「まちの先生」の利用件数			件	93/90	45/20	68/20	
		人材バンク「まちの先生」の利用延べ人数			人	6,995/8,940	6,553/8,940	9,112/8,940	
事業の自己評価		人材バンク「まちの先生」は、年々登録者が増加しており、多様な指導内容を持つ「まちの先生」が整ってきていると評価できる。 なお、生涯学習情報提供誌については、平成25年度までは17,500部を発行し全戸配布していたが、平成26年度からは経費削減のため、希望者への配布及びホームページへの掲載とした。今後は、配布状況を見ながら発行部数・配布方法を検討する。							

科 目	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	1	社会教育総務費
事業名	家庭教育支援事業					担当課	生涯学習課		
目的	家庭教育は、親や保護者が子どもに対して行う私的な教育であり、子どもの発達段階に応じた家庭教育に関する学習を行うことは極めて大切なことである。このため、子どもの健全育成、家庭教育力の向上を図る。								
事業概要	●家庭教育学級講師謝礼（報酬） 108,000円 希望する学校を募り実施している家庭教育学級は、保護者が主体的に学級を組織し、継続的にグループで学習をしている。こうした学級に対し、活動の補助として、学習内容に適した講師への謝礼金の補助を行っている。また、平成29年度からのブックスタート事業の実施に備え、読み聞かせボランティアを募集し、養成するための講習会を家庭教育関連講座として実施した（講師謝礼7,500円）。 ●事務用品等補助（需用費） 12,840円 各家庭教育学級へ必要な事務用品の支給。 ●家庭教育担当者会議等への出席 家庭教育事業を実施するうえでの県及び他市町村担当職員等との情報交換・実践報告。								
[単位：千円]		平成28年度（決算）			平成27年度（決算）		平成26年度（決算）		
事業費	合計	121			147		161		
	内 訳	報償費	108	報償費	133	報償費	117		
		需用費	13	需用費	14	職員手当等	25		
						需用費	19		
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）			単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	
		家庭教育学級開催校数			校	6/16	6/16	6/17	
		家庭教育関係会議出席回数			回	3	2	2	
事業成果	成果目標	学級への参加により、家庭教育を「学ぶ」ことの重要性が周知されるため、参加しやすい環境を整え、開催校数と参加者数を増加させることを目標とする。 ただし、単発の講演会のみを実施した場合でも、数回実施した他の学校より人数が多くなることがあるため、参加者数については詳細を見る必要がある。							
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）			単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	
		家庭教育学級開催回数			回	13/16	11/16	14/17	
		家庭教育学級参加者数			人	664/800	609/800	674/800	
事業の自己評価		家庭に関する学習の機会を得る場として、親や保護者が一定期間にわたり継続的にグループで学習する機会を提供するための事業である。開催校数は全体の1/3前後を推移しており、事例紹介などの周知により、多くの学校の参加を目指してきた。 平成29年度から家庭教育については、家庭教育指導員を一層活用することとし、本事業は廃止とした。							

科 目	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	1	社会教育総務費
事 業 名	生涯学習バス設置事業					担当課	生涯学習課		
目 的	公民館主催講座での移動学習のほか、子ども会や青少年相談員、PTAなどへの活動支援を目的とし、学習機会への参加を促し、学習活動の拡充を図る。 また、市で保有しているバスは生涯学習バスのみであるため、併せて市行事や学校行事の際にも運行し、活用している。								
事業概要	●燃料費（需用費） 624,262円 生涯学習バスの運行に必要な軽油と冬期暖房用の灯油の経費。なお、平成27年度までは燃料費も委託内容に含めていたが、価格の変動等を考慮して市から直接支出することにより、委託料の抑制に努めた。								
	●修繕料（需用費） 211,075円 平成28年度途中まで初年度登録から約25年が経過している車両で運行していたため、経年劣化した部分の修繕を実施した。								
	●手数料・保険料（役務費） 35,860円 車検時における自賠責保険料と手数料。								
	●生涯学習バス管理運行業務委託（委託料） 4,687,200円 生涯学習バスの運行及び管理を委託するための経費。								
	●生涯学習バス購入費（備品購入費） 15,059,258円 初年度登録から年数が経過したバス2台を処分し、1台を購入した。 平成4年登録車を処分した平成28年11月から1台運行とし、新車が納入された平成29年2月に平成元年登録車を処分した。								
	●自動車重量税（公課費） 110,300円 車検時における自動車重量税。								
〔単位：千円〕		平成28年度（決算）			平成27年度（決算）		平成26年度（決算）		
事業費	合 計		20,728		5,276		5,012		
	内 訳	備品購入費	15,059	委託料	4,645	委託料	4,645		
		委託料	4,687	需用費	464	需用費	200		
		需用費	836	公課費	132	公課費	132		
		公課費	110	役務費	35	役務費	35		
		役務費	36						
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）			単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	
		生涯学習バス運行回数			回	229/240	251/264	265/264	
		生涯学習バス運行距離			Km	28,262	27,991	31,010	
事業成果	成果目標	生涯学習バスを運行することにより、より多くの人の学習活動に寄与することを目標とする。							
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）			単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	
		生涯学習バス利用延べ人数			人	5,865/6,000	5,789/6,600	6,603/6,600	
事業の自己評価		より多くの需要に応えるため、平成29年度からは契約の方法等の見直しを行った。また、事業の特性上（自家用自動車であるため、法令により利用料の徴収は不可）、無料で貸し出すこととなるため、民業圧迫とならないよう注意をしている。 ただし、契約により年間の運行日数が決まっているため、この日数を超えて運行することはできない。							

科 目	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	2	青少年健全育成費
事 業 名	青少年相談員関係費						担当課	生涯学習課	
目 的	ボランティアである青少年相談員の活動を補助することにより、青少年への多様な体験活動を提供し、青少年健全育成活動を行う。								
事業概要	●消耗品費（需用費） 24,555円 青少年相談員事業に係る会議等紙代、行事等消耗品								
	●君津地区青少年相談員連絡協議会負担金（負担金補助及び交付金） 22,000円 君津地区青少年相談員連絡協議会への市負担金。 会議年4回、研修会年1回、青少年事業年1回等								
	●市青少年団体交付金（負担金補助及び交付金） 770,000円 市全体及び各地区での青少年健全育成活動を実施。 富津市青少年相談員連絡協議会 170,000円 富津・大佐和・天羽地区青少年相談員連絡協議会 各200,000円 ※770,000円のうち、330,000円は青少年相談員1名につき、5,000円の県交付金								
	青少年相談員の活動は、富津市青少年相談員連絡協議会（市連協）事業と各地区連協事業に分けられ、市連協事業は市内全域の青少年を対象とし、各地区連協事業は各地区内の青少年を対象とした事業を展開している。								
[単位：千円]		平成28年度（決算）			平成27年度（決算）		平成26年度（決算）		
事業費	合 計		817		875		897		
	内 訳	負担金補助及び交付金	792	負担金補助及び交付金	792	負担金補助及び交付金	792		
		需用費	25	需用費	79	職員手当等	85		
				報償費	4	需用費	20		
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）			単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	
		青少年相談員研修会実施数			回	3/2	2/2	2/2	
事業成果	成果目標	1人でも多くの青少年が参加することによって、スポーツ・レクリエーション・ボランティア等の多様な経験を持つことを目標とする。							
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）			単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	
		青少年相談員主催事業参加者数（相談員除く）			人	937/1,000	943/1,000	1,086/1,000	
		青少年相談員主催事業実施数			回	10/10	10/10	10/10	
事業の自己評価		青少年相談員は、子どもたちが多様な体験をできるように多くの行事を主催しているが、こういった事業に参加する子どもと、参加しない子どもに二分化している。 今後も、より多くの子どもが多様な経験を得られるような取り組みを考えていく必要がある。							

科 目	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	2	青少年健全育成費
事業名	青少年問題協議会関係費					担当課	生涯学習課		
目的	行政・学校及び各種市民団体代表が集まり、青少年問題とその対策について、警察や学校で把握している事例を中心に協議を行い、その結果を各種団体が活用することにより、青少年の健全育成を図る。								
事業概要	●青少年問題協議会委員報酬（報酬） 47,600円 会議出席委員への報酬の支払い。 日額6,800円×7名＝47,600円								
	●青少年問題協議会委員費用弁償（旅費） 6,240円 委員が会議に出席するための旅費。								
[単位：千円]		平成28年度（決算）			平成27年度（決算）		平成26年度（決算）		
事業費	合計	54			76		81		
	内 訳	報酬	48	報酬	68	報酬	75		
		旅費	6	旅費	8	旅費	6		
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）			単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	
		富津市青少年問題協議会会議			回	1/1	1/1	1/1	
事業成果	成果目標	青少年に関する施策の連絡調整をし推進することで、青少年の健全な育成を図る。このため、富津警察署管内における少年非行事案数を減少させることを目標とする。 なお、平成28年度は現時点では未集計のため、記載していない。							
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）			単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	
		検挙者数（少年）			人	—	20	26	
		補導者数（少年）			人	—	281	453	
事業の自己評価		青少年の非行防止についての情報交換の場として活動してきたが、青少年の社会的状況の変化及び商工観光課の富津市夏季観光安全対策本部と事業内容が重複することから、平成29年度から休止することとした。							

科 目	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	2	青少年健全育成費
事 業 名	青少年健全育成費					担当課	生涯学習課		
目 的	次世代を担う青少年が自他共にかけがえのない存在であることを認識するとともに、社会の一員であることを自覚し、自ら進んで社会参加できるように、家庭・学校・地域が連携して青少年の健全育成を支援する。また、子ども会等の地域の青少年育成団体の活動を支援し、心身ともに健康で、未来に希望を持った青少年の育成を推進する。								
事業概要	●青少年育成会議旅費（旅費） 6,960円 県青少年健全育成主管課及び県青少年協会開催会議への参加旅費								
	●青少年健全育成消耗品（消耗品費） 10,768円 青少年健全育成事業消耗品								
	●富津市子ども会育成連絡協議会補助金（負担金補助及び交付金） 238,000円 富津市子ども会育成連絡協議会活動補助金								
	●ジュニアリーダー研修会負担金（負担金補助及び交付金） 56,000円 ジュニアリーダー研修会開催費用の一部負担								
	●千葉県青少年健全育成条例に基づく立入調査 平成26年度から、千葉県青少年健全育成条例（以下、「県条例」という。）に基づく権限の一部が委譲され、市内のコンビニエンスストア及び書店（以下、「図書販売店」という。）、携帯電話等販売店の全店舗において立入調査を実施している。県内で権限の一部が委譲されているのは、本市のほか千葉市・銚子市・大多喜町である。 県条例に基づく立入調査は、図書販売店での成人向け書籍の調査25店舗、携帯電話等販売店におけるフィルタリングサービス説明調査を3店舗で実施した。立入調査の結果、不適切な営業形態等があった場合は、指摘し、形態の改善を求めている。なお、即時に対応できない場合には、再調査をする必要がある。再調査の件数の減少または0件の維持を目標とする。 権限委譲前の県が立入調査を行っている状況では、市内の全店舗の調査はできていなかったが、権限の一部委譲によって、立入調査できることとなった市職員が市内の全対象店舗への調査をすることで、より一層の青少年を取り巻く環境の整備に努めることができた。								
〔 単位：千円 〕		平成28年度（決算）			平成27年度（決算）		平成26年度（決算）		
事業費	合 計		312		297		386		
	内 訳	負担金補助及び交付金		294		負担金補助及び交付金		294	
		需用費		11		旅費		3	
		旅費		7				職員手当等	
								70	
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）			単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	
		千葉県青少年健全育成条例に基づく立入調査			店舗	28/28	28/28	28/28	
		立入調査指摘箇所数			箇所	1/0	1/0	5/0	
		市子ども会育成連絡協議会主催事業数			回	3/3	3/3	3/3	
事業成果	成果目標	市子ども会育成連絡協議会は青少年育成を担う団体であり、多くの子どもが多様な経験を得ることを目標とする。 また、県条例に基づく立入調査については、再調査を行う必要がある店舗が無いような環境を整えることを目標とする。							
		成果指標名（実績値/目標値）		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度		
	成 果	市子ども会育成連絡協議会主催事業参加者数		人	248/300	263/300	160/300		
		立入調査再調査店舗数		店舗	1/0	0/0	2/0		
事業の自己評価		子ども会という地域に根ざした組織による青少年育成活動は、大変有効であると位置づけているため、今後も補助を継続していく方針である。一方で、子ども会の保護者層の人手不足が懸念されている。 また、県条例に基づく立入調査は、青少年を取り巻く環境の整備にとって重要であるため、引き続き実施していく。							

科 目	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	3	公民館費			
事 業 名	中央公民館管理運営費						担当課	公民館				
目 的	施設の安全性を確保し、適正な管理と効率的な運営を図る。											
事業概要	1. 概要	講演、発表会、講座や会議、サークルなど、幅広く活用されている施設の維持管理										
	2. 業務	公民館を運営するうえで、施設内の消防設備、浄化槽設備の点検業務をはじめ、清掃・警備業務などを行い、建物の修繕はその都度対応している。										
	3. 区分別	利用件数・利用者数										
	区 分	講習会・研修会・実習等			文化事業	一般会議	相談等	検診・ 予防注射	発表会	その他	合 計	
		学級	サークル	講習								
	件数	131	922	49	45	230	173	6	18	83	1,657	
	人数	1,777	8,285	1,189	4,335	3,424	713	193	1,253	2,177	23,346	
	4. 利用件数・利用者数の推移											
	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度			
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数		
	1,973	33,317	1,895	27,320	1,928	32,642	1,710	23,056	1,657	23,346		
事業費	《中央公民館管理運営費》 16,632,752円											
	●報酬	4,209,987円		公民館運営審議会委員報酬、非常勤一般職員報酬								
	●旅費	166,050円										
	●需用費	5,392,501円		公民館管理用消耗品、A重油・灯油・混合ガソリン、ポスター、電気・ガス・水道料金 漏水復旧修繕 他								
	●役務費	323,553円		電話料・切手代、浄化槽検査手数料、建物総合損害共済保険 他								
	●委託料	4,788,288円		管理業務委託、警備業務委託、清掃業務委託、各種設備保守点検業務委託								
	●使用料及び賃借料	408,673円		関東財務局千葉財務事務所土地借上料、放送受信料、玄関マット借上料、印刷機・コピー機・電話交換機借上料								
	●工事請負費	1,285,200円		高圧負荷開閉器（P A S）設置工事								
	●負担金補助及び交付金	58,500円		千葉県公民館連絡協議会負担金 他								
	[単位：千円]	平成28年度（決算）				平成27年度（決算）				平成26年度（決算）		
事業費	合 計	16,633				13,108				13,049		
	内 訳	需用費	5,393		委託料	4,559		需用費	4,886			
		委託料	4,788		需用費	4,408		委託料	4,874			
		報酬	4,210		報酬	3,209		報酬	1,760			
		工事請負費	1,285		使用料及び賃借料	403		使用料及び賃借料	688			
		その他	957		その他	529		その他	841			
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）					単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度		
		講習会・研修会・実習等開催回数					回	1,102	1,204	1,244		
		文化事業・発表会開催回数					回	63	50	55		
事業成果	成果目標	生涯学習の基盤であり、社会教育施設の中核でもある公民館の適正な管理・運営と施設の充実を図り、市民の利用促進を図る。										
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）					単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度		
		公民館利用件数					件	1,657	1,710	1,928		
		公民館利用者数					人	23,346	23,056	32,642		
事業の自己評価		市民の自由な憩いの場や学習の場としての公民館の管理・運営を行い、また公民館運営審議会による各種の公民館事業の調査審議を諮り、サークル活動、文化活動及びスポーツ・レクリエーション活動等による施設利用が促進した。										

科 目	款 10 教育費	項 4 社会教育費	目 3 公民館費			
事 業 名	中央公民館学級・講座関係費		担当課 公民館			
目 的	市民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。					
事業概要	1. 概要 公民館において主催される講座等の企画・立案を行い受講者を募集します。					
	2. 業務 年間を通して14の講座を実施し、地域性を活かしたうえでの多様な学習機会の場を提供していきます。					
	3. 学級・講座開催状況					
	番号	講 座 名	開催回数 参加人数			
	1	シルバー生きがい学級	9 109			
	2	さわやか女性セミナー	9 247			
	3	折り紙教室	9 100			
	4	はつらつウォーキング教室	9 133			
	5	富津フォトハイスクール	6 51			
	6	外国人のための日本語講座	24 167			
7	子どもチャレンジ教室	4 71				
番号	講 座 名	開催回数 参加人数				
8	いきいき健康体操教室	9 131				
9	こども折り紙教室	4 87				
10	男の悠遊教室	10 90				
11	ブリザーブドフラワー教室	9 167				
12	キッズダンス教室	10 191				
13	七宝焼教室	10 156				
14	キルト教室	9 77				
合 計		131 1,777				
4. サークルの活動状況						
サークル数	利用件数	利用人数				
49	922	8,285				
≪中央公民館学級・講座関係費≫ 663,463円						
●報償費 580,000円 各種学級講座（14学級）講師謝礼 5,000円／回×116回						
●需用費 70,507円 消耗品費						
●役務費 12,956円 切手代						
[単位：千円]						
平成28年度（決算）		平成27年度（決算）	平成26年度（決算）			
合 計	663	657	738			
事業費	報償費	580	報償費 560	報償費 654		
	需用費	70	需用費 83	需用費 69		
	役務費	13	役務費 14	役務費 15		
事業実績	活動指標名（実績値/目標値）		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
	公民館学級・講座開催数		回	131	135	154
	学級・講座受講者募集等広報配布部数		部	6,700	6,700	6,700
事業成果	成果目標 高齢者を対象とした学級・講座の参加者にアンケートを実施し、内容の満足度を調査する。					
	成果指標名（実績値/目標値）		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
	事業満足度の向上（シルバー生きがい学級）		%	92/90	80/90	—
	公民館学級・講座参加者数		人	1,777	1,870	2,064
事業の自己評価						
学級・講座事業は、平成27年度と比べ、開催回数及び参加者延人数とも減少した。 今後、市民の生活課題や地域社会の共通課題を把握するとともに、多様化している市民のニーズに対応した学級・講座を開設し、学校や地域の各種団体等とともに連携し、誰もが参加しやすい環境づくりが課題となる。						

科 目	款 10 教育費	項 4 社会教育費	目 3 公民館費			
事 業 名	市民文化祭事業		担当課 公民館			
目 的	市民自ら芸術文化活動に親しみ、その活動を促進するため、市民及び各種団体が一堂に集い、日頃の活動成果を発表し、市民相互の親睦と融和を図りながら、地域文化の向上に資することを目的とする。					
事業概要	1. 概要 「富津市民文化祭2016」 テーマ 「集まろう 育てて楽しむ 文化祭」					
	会 場	事 業 内 容	参 加 者 人 数			
			11/3(木) 11/4(金) 11/5(土) 11/6(日) 合計			
	総合社会体育館	展示部門	160 152 174 218 704			
		小 計	160 152 174 218 704			
	富津公民館	音楽の集い	1,500			
		子どもまつり	4,890			
		芸能部門	120			
		催し部門	60			
		展示部門	1,474 278 920 2,503 5,175			
		小 計	1,474 1,778 1,040 7,453 11,745			
	中央公民館	芸能部門	600			
		催し部門	13 51 435 499			
		展示部門	823 360 492 762 2,437			
		小 計	823 373 543 1,797 3,536			
市民会館	キッズミュージカル	356				
	芸能部門	315				
	催し部門	315 27 342				
	展示部門	454 180 205 277 1,116				
	小 計	1,084 180 561 304 2,129				
	合 計	3,541 2,483 2,318 9,772 18,114				
2. 業務 富津市民文化祭実行委員会が主体となって実施します。						
≪市民文化祭事業≫ 749,643円 ●富津市民文化祭事業交付金 749,643円						
[単位：千円]		平成28年度（決算）	平成27年度（決算）	平成26年度（決算）		
事業費	合 計	750	759	1,276		
	内 訳	負担金補助及び交付金 750	負担金補助及び交付金 759	負担金補助及び交付金 1,009		
				職員手当等 267		
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
		市民文化祭会議開催回数 （実行委員会・役員会・準備委員会）	回	5	5	5
		市民文化祭開催日数	日	4	5	4
事業成果	成果目標	地域における生涯学習の振興及び芸術文化の向上を目的として文化祭を実施し、その事業内容を充実させる。				
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
		展示部門への出展数	点	2,876/3,000	3,114/3,000	3,158/3,000
		芸能部門への出演者数	人	1,722/1,400	1,486/1,400	1,539/1,400
		市民文化祭参観者数（延べ人数）	人	18,114	17,469	15,785
事業の自己評価		富津市文化祭実行委員会の企画・運営により、市民自ら積極的に運営し、日頃の活動成果を発表することで相互の親睦と融和を図り、豊かな文化の向上と創造の心を養う文化祭を実施することができた。				

科 目	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	3	公民館費				
事 業 名	富津公民館管理運営費						担当課	公民館					
目 的	施設の安全性を確保し、適切な管理と効果的な運営を図る。												
事業概要	1. 概要	講演、発表会、講座や会議、サークルなど、幅広く活用されている施設の維持管理											
	2. 業務	公民館を運営するうえでの施設内の消防設備、音響設備、浄化槽設備の点検業務をはじめ清掃、警備、経理業務を行い、建物の修繕はその都度対応している。											
	3. 区分別	利用件数・利用者数											
	講習会・研修会・実習等			文化事業	一般会議	相談等	検診・予防注射	発表会	その他				
	区 分	学級	サークル	講習					合 計				
	件数	128	527	147	106	62	4	9	72				
	人数	2,131	4,173	6,936	15,702	3,444	11	748	7,949				
	13,540	54,634											
	4. 利用件数・利用者数の推移												
	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度				
件数		人数	件数		人数	件数		人数	件数				
1,161		64,228	1,056		62,789	966		46,156	936				
									41,567				
									1,067				
									54,634				
≪富津公民館管理運営費≫ 19,644,306円 ●報酬 1,899,352円 非常勤一般職員報酬 ●旅費 72,960円 費用弁償、普通旅費 ●需要費 7,813,489円 公民館管理運用消耗品、A重油・灯油・混合ガソリン、電気・水道・ガス料金、消防設備煙管感知器修繕 他 ●役務費 396,982円 電話料、燃料油地下タンク配管漏洩検査手数料、建物総合損害共済保険 他 ●委託料 9,201,984円 管理業務委託、警備業務委託、清掃業務委託、草刈り業務委託、各種設備保守点検委託、吸収式冷温水発生機交換設計業務委託 ●使用料及び賃借料 254,039円 事務機器借上料、放送受信料、備品借上料 ●負担金補助及び交付金 5,500円 防火管理者講習受講負担金													
[単位：千円]		平成28年度（決算）			平成27年度（決算）			平成26年度（決算）					
事業費	合 計	19,644			16,748			18,066					
	内 訳	委託料	9,202		委託料	7,077		委託料	7,975				
		需要費	7,813		需要費	6,421		需要費	7,366				
		報酬	1,900		報酬	1,745		報酬	1,825				
		役務費	397		工事請負費	972		役務費	405				
		その他	332		その他	533		その他	495				
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）				単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度				
		講習会・研修会・実習等開催回数				回	802	762	806				
		文化事業・発表会開催回数				回	178	48	108				
事業成果	成果目標	生涯学習の基盤であり、社会教育施設の中核でもある公民館の適正な管理・運営と施設の充実を図り、市民の利用促進を図る。											
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）				単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度				
		公民館利用件数				件	1,067	936	966				
		公民館利用者数				人	54,634	41,567	46,156				
事業の自己評価		市民の自由な憩いの場や学習の場としての公民館の管理・運営を行い、また公民館運営審議会による各種の公民館事業の調査審議を諮り、サークル活動、文化活動及びスポーツ・レクリエーション活動等による施設利用が促進した。											

科 目	款 10 教育費	項 4 社会教育費	目 3 公民館費				
事 業 名	富津公民館学級・講座関係費		担当課 公民館				
目 的	市民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。						
事業概要	1. 概要 公民館において主催される講座等の企画・立案を行い受講者を募集します。						
	2. 業務 年間を通して14の講座を実施し、地域性を活かしたうえでの多様な学習機会の場を提供していきます。						
	3. 学級・講座開催状況						
	番号	講 座 名	開催回数 参加人数				
	1 高齢者教室	8 289	8 大人チャレンジ教室 1 26				
	2 園芸教室	10 224	9 エコパッチワーク教室 9 113				
	3 男の料理教室	8 171	10 陶芸教室 9 100				
	4 東京湾学講座	12 450	11 古文書を読む会 12 125				
	5 健康スクール教室	8 137	12 ウォーキング教室 4 44				
	6 わらべうた遊びと共育ち教室	8 164	13 折り紙教室 8 60				
7 韓国語教室	16 124	14 FIRA 英会話サークル 24 104					
		合 計 137 2,131					
4. サークルの活動状況							
サークル数	利用件数	利用人数					
28	527	4,173					
≪富津公民館学級・講座関係費≫ 532,357円							
●報償費 505,000円 各種学級講座（14学級）講師謝礼 5,000円／回×101回							
●需要費 12,357円 消耗品費							
●役務費 15,000円 切手代							
[単位：千円]							
事業費	平成28年度（決算）		平成27年度（決算）	平成26年度（決算）			
	合 計		532	433	457		
	内 訳	報償費	505	報償費	410	報償費	415
		役務費	15	需要費	15	使用料及び賃借料	40
		需要費	12	役務費	8	需要費	2
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
		公民館学級・講座開催数		回	137	94	106
		学級・講座受講者募集等広報配布部数		部	6,700	6,700	6,700
事業成果	成果目標	高齢者を対象とした学級・講座の参加者にアンケートを実施し、内容の満足度を調査する。					
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
		事業満足度の向上（高齢者教室）		%	85／90	77/90	—
		公民館学級・講座参加者数		人	2,131	1,765	2,153
事業の自己評価		学級・講座事業は、平成27年度と比べ、事業の増加により開催回数及び参加者の延べ人数が増加した。 今後、市民の生活課題や地域社会の共通課題を把握するとともに、多様化している市民のニーズに対応した学級・講座を開設し、学校や地域の各種団体等とともに連携し、誰もが参加しやすい環境づくりが課題となる。					

科 目	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	3	公民館費																								
事業名	成人式事業						担当課	公民館																									
目的	新しく成人となった青年を皆で祝福するとともに、社会を形成する一員としての責任を促し激励する。																																
事業概要	1. 概要	富津公民館において、富津市の在住者及び市内中学卒業生を対象として、当該年度に20歳になった新成人へお祝いの式典を行う。																															
	2. 業務	成人式を企画し、式典の運営を実施し記念品を贈呈する。																															
	3. 出席者の状況	<table><tr><td></td><td>平成24年度</td><td>平成25年度</td><td>平成26年度</td><td>平成27年度</td><td>平成28年度</td></tr><tr><td>出席者数</td><td>398</td><td>389</td><td>412</td><td>349</td><td>351</td></tr><tr><td>対象者数</td><td>501</td><td>504</td><td>524</td><td>452</td><td>483</td></tr><tr><td>出席率</td><td>79.4%</td><td>77.2%</td><td>78.6%</td><td>77.2%</td><td>72.7%</td></tr></table>									平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	出席者数	398	389	412	349	351	対象者数	501	504	524	452	483	出席率	79.4%	77.2%	78.6%	77.2%	72.7%
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度																											
	出席者数	398	389	412	349	351																											
	対象者数	501	504	524	452	483																											
	出席率	79.4%	77.2%	78.6%	77.2%	72.7%																											
	≪成人式事業≫ 623,128円																																
	●報償費 358,200円 集合写真、発表者記念品																																
	●需要費 10,000円 消耗品費																																
●役務費 75,000円 写真等郵送料																																	
●委託料 179,928円 電算業務委託料																																	
[単位：千円]		平成28年度（決算）		平成27年度（決算）		平成26年度（決算）																											
事業費	合計	623		667		768																											
	内 訳	報償費	358	報償費	409	報償費	433																										
		委託料	180	委託料	181	委託料	181																										
		役務費	75	役務費	67	役務費	84																										
		需要費	10	需要費	10	職員手当等	60																										
						需用費	10																										
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度																										
		成人式準備期間		日	30	28	27																										
事業成果	成果目標	新成人の意見発表をメインとした成人式典を開催するとともに、当日の全体集合写真を記念品として贈呈することなどにより、成人式への出席率を増加させる。																															
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度																										
		成人式出席者数		人	351/483	349/452	412/524																										
事業の自己評価		新成人の意見発表や実行委員形式により、新成人の意見を取り入れた式典を実施した。																															

科 目	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	3	公民館費			
事 業 名	峰上地区公民館管理運営費						担当課	公民館				
目 的	施設の安全性を確保し、適正な管理と効率的な運営を図る。											
事業概要	1. 概要 地域住民に活用されている施設の維持管理											
	2. 業務 公民館を運営して行くうえでの施設内の管理業務、警備業務、消防設備の点検業務											
	3. 区分別 利用件数・利用者数											
	区 分	講習会・研修会・実習等			文化事業	一般会議	相談等	検診・ 予防注射	発表会	その他	合 計	
		学級	サークル	講習								
	件数	1	39	0	44	28	12	6	0	16	146	
	人数	13	495	0	498	337	499	157	0	2,456	4,455	
	4. 利用件数・利用者数の推移											
	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度			
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数		
	208	3,528	196	2,614	196	2,485	125	1,765	146	4,455		
	≪峰上地区公民館管理運営費≫ 1,161,584円											
●需用費 62,092円 公民館管理用消耗品、雨戸戸車交換 他												
●役務費 21,663円 建物総合損害共済保険												
●委託料 1,077,829円 管理業務委託、警備業務委託、消防設備保守点検業務委託、 消防設備防火対象物点検業務委託												
[単位：千円]		平成28年度（決算）			平成27年度（決算）			平成26年度（決算）				
事業費	合 計		1,162			1,187			1,209			
	内 訳	委託料	1,078			委託料	1,102			委託料	1,090	
		需用費	62			需用費	64			需用費	99	
		役務費	22			役務費	21			役務費	20	
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）				単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度			
		講習会・研修会・実習等開催回数				回	40	37	37			
		文化事業・発表会開催回数				回	44	0	0			
事業成果	成果目標	生涯学習の基盤であり、社会教育施設の中核でもある公民館の適正な管理・運営と施設の充実を図り、地域住民の利用促進を図る。										
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）				単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度			
		公民館利用件数				件	146	125	196			
		公民館利用者数				人	4,455	1,765	2,485			
事業の自己評価		市民の自由な憩いの場や学習の場としての公民館の管理・運営を行い、また公民館運営審議会による各種の公民館事業の調査審議を諮り、サークル活動、文化活動及びスポーツ・レクリエーション活動等による施設利用が促進した。										

科 目	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	4	市民会館費			
事 業 名	市民会館管理運営費						担当課	公民館				
目 的	施設の安全性を確保し、適正な管理と効率的な運営を図る。											
事業概要	1. 概要	講演、発表会、講座や会議、サークルなど、幅広く活用されている施設の維持管理										
	2. 業務	市民会館を運営するうえでの施設内の消防設備、音響設備、浄化槽設備の点検業務をはじめ清掃、警備、経理業務を行い、建物の修繕はその都度対応している。										
	3. 区分別	利用件数・利用者数										
	区 分	講習会・研修会・実習等			文化事業	一般会議	相談等	検診・ 予防注射	発表会	その他	合 計	
		学級	サークル	講習								
	件数	122	973	81	117	165	63	40	110	5	1,676	
	人数	1,938	9,307	1,778	3,661	3,876	1,789	3,650	6,501	78	32,578	
	4. 利用件数・利用者数の推移											
	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度			
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数		
	1,651	32,746	1,679	35,612	1,911	36,868	1,768	33,661	1,676	32,578		
	≪市民会館管理運営費≫ 29,141,810円											
	●報酬	1,934,671円		非常勤一般職員報酬								
	●旅費	74,280円		費用弁償、普通旅費								
	●需用費	9,011,651円		市民会館管理用消耗品、冷暖房用灯油、電気・ガス・水道料金、空調設備修繕 他								
	●役務費	430,078円		電話料、浄化槽法定検査手数料、建物総合損害共済保険他								
	●委託料	8,617,741円		管理業務委託、警備業務委託、清掃業務委託、各種設備保守点検等委託								
	●使用料及び賃借料	6,969,529円		土地借上料、事務機器借上料、放送受信料、備品借上料、電柱共架料								
	●工事請負費	1,897,560円		排水整備工事								
	●備品購入費	199,800円		ガスレンジ								
	●負担金補助及び交付金	6,500円		防火管理者受講負担金								
[単位：千円]		平成28年度（決算）				平成27年度（決算）		平成26年度（決算）				
事業費	合 計	29,142				26,058		28,764				
	内 訳	需用費		9,012		委託料		8,288		需用費		9,612
		委託料		8,618		需用費		8,239		委託料		9,360
		使用料及び賃借料		6,970		使用料及び賃借料		6,940		使用料及び賃借料		6,908
		報酬		1,935		報酬		1,885		報酬		1,810
		その他		2,607		その他		706		その他		1,074
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）				単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度			
		講習会・研修会・実習等開催回数				回	1,176	1,217	1,198			
		文化事業・発表会開催回数				回	227	226	288			
事業成果	成果目標	生涯学習の基盤であり、社会教育施設の中核でもある市民会館の適正な管理・運営と施設の充実を図り、市民の利用促進を図る。										
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）				単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度			
		市民会館利用件数				件	1,676	1,768	1,911			
		市民会館利用者数				人	32,578	33,661	36,868			
事業の自己評価		市民の自由な憩いの場や学習の場としての市民会館の管理・運営を行い、また公民館運営審議会による各種の公民館事業の調査審議を諮り、サークル活動、文化活動及びスポーツ・レクリエーション活動等による施設利用が促進した。										

科 目	款 10 教育費	項 4 社会教育費	目 4 市民会館費
事業名	市民会館学級・講座関係費		担当課 公民館
目的	市民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。		
事業概要	1. 概要 市民会館において主催される講座等の企画・立案を行い受講者を募集します。		
	2. 業務 年間を通して20の講座を実施し、地域性を活かした上で多様な学習機会の場を提供します。		
	3. 学級・講座開催状況		
	番号	講座名	開催回数
	1	歴史探訪講座	11
	2	Futtsu One World Club	9
	3	こどもダンス教室	13
	4	煎茶道講座	9
	5	スローライフ楽塾	8
	6	ディスカバーふつつ	4
事業概要	番号	講座名	開催回数
	11	マナーライフ講座	3
	12	和菓子教室	9
	13	季節の草木染め講座	5
	14	初心者向けの3B体操	7
	15	シニアのためのスマホ・タブレット講座	2
	16	健康料理教室	5
	17	コーヒー講座	4
	18	小筆教室	2
	19	名画座	4
事業概要	20	お話し会	2
	合計	123	2,114
	4. サークルの活動状況		
	サークル数	利用件数	利用人数
	42	973	9,307
	≪市民会館学級・講座関係費≫ 517,195円 ●報償費 465,000円 各種学級講座(20学級) 講師謝礼 5,000円/回×93回 ●需用費 35,395円 消耗品費、印刷製本費 ●役務費 16,800円 切手代		
	[単位：千円]		
	平成28年度(決算)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
	合計	517	493
事業費	内 訳	報償費 465	報償費 450
		需用費 35	役務費 25
		役務費 17	需用費 18
			旅費 3
事業実績	活動実績	活動指標名(実績値/目標値)	単位
		市民会館学級・講座開催数	回
		学級・講座受講者募集等広報配布部数	部
事業成果	成果目標	高齢者を対象とした学級・講座の参加者にアンケートを実施し、内容の満足度を調査する。	
	成果	成果指標名(実績値/目標値)	単位
		事業満足度の向上(シルバー生きがい学級)	%
		学級・講座参加者数	人
事業の自己評価		平成28年度	平成27年度
		平成26年度	
		77/90	93/90
		2,114	2,019
事業の自己評価		2,130	

科 目	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	5	図書館費																																									
事 業 名	図書館関係費					担当課	生涯学習課																																											
目 的	市民のリクエストなどを参考に選書し、図書館機能を充実させることで、市民へよりよい読書環境を提供し、読書活動を推進する。																																																	
事業概要	●普通旅費（旅費） 1,680円 図書関係会議参加の旅費																																																	
	●図書事業消耗品（需用費） 76,364円 図書貸出カード作成のための備品等																																																	
	●公民館・市民会館図書室、移動図書館の図書購入費（備品購入費） 2,576,607円 購入図書冊数 1,588冊																																																	
	●県公共図書館協会負担金（負担金補助及び交付金） 4,700円 県公共図書館協会への負担金支払																																																	
	●各公民館、市民会館で「おはなし会」を開催し、図書室の本を紹介 おはなし会 3回3人参加																																																	
	≪図書の利用状況≫																																																	
	<table><tr><th rowspan="2">区 分</th><th colspan="2">登録者数(人)</th><th colspan="2">貸出状況</th><th colspan="2">蔵書数(冊)</th></tr><tr><th>新 規</th><th>総 数</th><th>利用者数(人)</th><th>貸出数(冊)</th><th>購入数</th><th>総 数</th></tr><tr><td>富津公民館</td><td>75</td><td>4,592</td><td>1,318</td><td>4,395</td><td>376</td><td>21,857</td></tr><tr><td>中央公民館</td><td>47</td><td>1,264</td><td>869</td><td>3,294</td><td>312</td><td>19,670</td></tr><tr><td>市民会館</td><td>71</td><td>3,803</td><td>1,435</td><td>4,294</td><td>403</td><td>18,544</td></tr><tr><td>合 計</td><td>193</td><td>9,659</td><td>3,622</td><td>11,983</td><td>1,091</td><td>60,071</td></tr></table>									区 分	登録者数(人)		貸出状況		蔵書数(冊)		新 規	総 数	利用者数(人)	貸出数(冊)	購入数	総 数	富津公民館	75	4,592	1,318	4,395	376	21,857	中央公民館	47	1,264	869	3,294	312	19,670	市民会館	71	3,803	1,435	4,294	403	18,544	合 計	193	9,659	3,622	11,983	1,091	60,071
	区 分	登録者数(人)		貸出状況		蔵書数(冊)																																												
		新 規	総 数	利用者数(人)	貸出数(冊)	購入数	総 数																																											
	富津公民館	75	4,592	1,318	4,395	376	21,857																																											
中央公民館	47	1,264	869	3,294	312	19,670																																												
市民会館	71	3,803	1,435	4,294	403	18,544																																												
合 計	193	9,659	3,622	11,983	1,091	60,071																																												
人口1人あたりの貸出冊数：0.27冊 （H29.4.1常住人口：44,699人）																																																		
[単位：千円]		平成28年度（決算）		平成27年度（決算）		平成26年度（決算）																																												
事業費	合 計	2,659		2,722		2,642																																												
	内 訳	備品購入費	2,576	備品購入費	2,577	備品購入費	2,544																																											
		需用費	76	需用費	138	需用費	71																																											
		負担金補助及び交付金	5	負担金補助及び交付金	5	職員手当等	20																																											
		旅費	2	旅費	2	負担金補助及び交付金	5																																											
						旅費	2																																											
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度																																											
		購入金額		千円	2,576	2,577	2,544																																											
		購入冊数		冊	1,588	1,358	1,524																																											
事業成果	成果目標	図書館（本館）の無い当市において、図書館機能を充実させるためにもっとも重要なのは、施設間のネットワークである。利用者は、借りたい本がその館（車）に無い場合、リクエストをすることができ、このリクエスト数の増加は、図書館機能の充実の一端を表している。																																																
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度																																											
		リクエスト数		冊	649/1,000	721/1,000	696/1,000																																											
		貸出利用者数 （公民館、市民会館、移動図書館を含む）		人	8,237/8,200	8,150/9,600	9,596/10,000																																											
		貸出冊数 （公民館、市民会館、移動図書館を含む）		冊	25,298/25,300	25,260/25,600	25,601/26,300																																											
事業の自己評価		図書館（本館）が無いため、公民館や市民会館図書室のサービスを充実させることが重要である。参考基準に対する現状は、概ね基準の8%程度の図書館システムを有しているが、蔵書数が多いのに対し、職員数が不足している状況である。 年間利用冊数は21年度（34,359冊）をピークに減少傾向にあったが、移動図書館分の増加（+778冊）により、はじめて微増に転じた（前年度比+38冊）。																																																

科 目	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	5	図書館費																				
事 業 名	移動図書館事業					担当課	生涯学習課																						
目 的	移動図書館を巡回させることにより、各公民館、市民会館まで足を運ぶことが困難な市民に対し、読書機会の提供と利便性の向上を図る。																												
事業概要	●移動図書館管理運営業務委託（委託料） 2,008,800円 移動図書館の運行及び管理を委託するための経費。																												
	●自動車重量税（公課費） 49,200円 車検時に発生する自動車重量税の経費。																												
	●手数料・保険料（役務費） 36,000円 車検時に発生する自賠責保険料と手数料の経費。																												
	●移動図書館 市内16のステーションを巡回し、本の貸し出し、返却を行う。 初めて利用するときは、登録の手続きをしたうえで貸出券を発行し、この貸出券の掲示により貸出を行う。借りたい本が見当たらない場合は、リクエストの申請をすることができ、それに基づき購入または県内図書館より借用する。巡回予定は、広報ふつつ・ホームページにて周知をしている。																												
	《ステーション》 飯野コミュニティセンター・大堀2区集会所・ＪＡきみつ青堀支店・ＪＡきみつ富津支店・吉野小学校・竹岡小学校・竹岡コミュニティセンター・金谷コミュニティセンター・旧市役所天羽行政センター・天神山小学校・関豊ふれあいシニア館・環小学校・佐貫小学校・笹毛区集会所・イオン富津店・君津中央病院大佐和分院																												
	《図書の利用状況》																												
	<table><tr><th rowspan="2">区 分</th><th colspan="2">登録者数(人)</th><th colspan="2">貸出状況</th><th colspan="2">蔵書数(冊)</th></tr><tr><th>新 規</th><th>総 数</th><th>利用者数(人)</th><th>貸出数(冊)</th><th>購入数</th><th>総 数</th></tr><tr><td>移動図書館</td><td>61</td><td>4,097</td><td>4,615</td><td>12,771</td><td>497</td><td>22,264</td></tr></table>									区 分	登録者数(人)		貸出状況		蔵書数(冊)		新 規	総 数	利用者数(人)	貸出数(冊)	購入数	総 数	移動図書館	61	4,097	4,615	12,771	497	22,264
	区 分	登録者数(人)		貸出状況		蔵書数(冊)																							
		新 規	総 数	利用者数(人)	貸出数(冊)	購入数	総 数																						
	移動図書館	61	4,097	4,615	12,771	497	22,264																						
人口1人あたりの貸出冊数：0.29冊（H29.4.1常住人口：44,699人）																													
[単位：千円]																													
合 計		平成28年度（決算）		平成27年度（決算）		平成26年度（決算）																							
事業費	内 訳	委託料	2,009	委託料	1,498	委託料	1,498																						
		公課費	49			需用費	77																						
		役務費	36			公課費	49																						
						役務費	36																						
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）			単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度																					
		貸出利用者数			人	4,615	4,411	5,149																					
		貸出冊数			冊	12,771	11,993	13,584																					
		運行日数			日	84/84	84/84	84/84																					
事業成果	成果目標	利用者数・貸出冊数ともに3館図書室の年間合計数と同程度であり、日数あたりでは3倍以上の成果があるため、引き続き新たな利用者の掘り起こしを行っていく。																											
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）			単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度																					
		1運行日あたりの利用者数			人	55/53	53/61	61/75																					
		1運行日あたりの貸出冊数			冊	152/143	143/162	162/169																					
事業の自己評価		高齢化が進み、公民館や市民会館の図書室に足を運ぶことが困難な市民に対して、近くまで本を届けるということは大きな意義がある。 小学校への積極的な巡回や、中央病院大佐和分院、イオンモール富津などの新たなステーションも定着し、利用者数・貸出冊数の減少傾向に歯止めがかかり、前年度より増加した。																											

科 目	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	6	文化財保護費
事業名	文化財保護関係費（文化財周知板設置事業）						担当課	生涯学習課	
目的	市内に所在する指定文化財や主要な文化財に対して個々に説明板を設置し、見学者に内容を周知することにより、文化財をより詳しく理解してもらう。								
事業概要	●文化財周知板設置委託料（委託料） 72,900円								
	≪設置状況≫ 既設の文化財周知板の老朽化に伴う付け替え業務（市内2箇所）								
	文化財名		場 所		内 容				
	内藤家長の墓		花香谷	旧勝隆寺	老朽化に伴う付け替え				
	浄信寺石灯籠		青木	浄信寺	老朽化に伴う付け替え				
[単位：千円]		平成28年度（決算）			平成27年度（決算）			平成26年度（決算）	
事業費	合 計		73		73		73		
	内 訳	委託料	73		委託料	73		委託料	73
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）			単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	
		文化財周知板の新設			件	0/1	1/1	2/1	
		既設周知板の付け替え			件	2/1	1/1	0/1	
事業成果	成果目標	平成29年6月1日時点で市指定文化財の件数は60件を数え、周知板の設置はほぼ終了している。今後も引き続き、新指定物件に対する新設や、老朽化が著しいものの付け替えを行い、見学者に対して文化財の魅力を的確に伝えられるよう努める。							
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）			単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	
		文化財来訪者（市把握分）			人	755	754	757	
事業の自己評価		市内における文化財来訪者数は「内裏塚古墳群・富津市文化財ガイドブック」刊行後、増加している。本事業は、文化財そのものをより詳しく理解してもらうために必要不可欠なものとして、一般市民や文化財の見学者からも高く評価されている。 今後は、周知板の新設や老朽化に伴う付け替え作業の際、従来のスチール製から、塩害に影響されずに耐久性効果が高いアルミ板メラミン塗装及び合成樹脂製のものへと切り替える。							

科 目	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	6	文化財保護費											
事 業 名	文化財保護関係費（文化財・文化財施設環境整備事業）					担当課	生涯学習課													
目 的	市有地の古墳、文化財施設の草刈りや樹木の伐採を行うことにより、景観を維持し、史跡への来訪者が見学しやすい環境を整備する。																			
事業概要	●文化財・文化財施設環境整備事業委託料（委託料） 496,800円																			
	≪環境整備の状況≫ 市が所有する古墳、文化財収蔵庫周辺の草刈り及び樹木の伐採業務																			
	<table><tr><td>業務内容</td><td>場 所</td></tr><tr><td rowspan="6">草 刈</td><td>弁天山古墳墳丘</td></tr><tr><td>上野塚古墳墳丘</td></tr><tr><td>内裏塚古墳前方部周溝</td></tr><tr><td>亀塚古墳墳丘</td></tr><tr><td>笹塚1・2号墳墳丘</td></tr><tr><td>千種新田文化財収蔵庫周辺</td></tr><tr><td>樹木伐採</td><td>内裏塚古墳墳丘（一部分）</td></tr></table>									業務内容	場 所	草 刈	弁天山古墳墳丘	上野塚古墳墳丘	内裏塚古墳前方部周溝	亀塚古墳墳丘	笹塚1・2号墳墳丘	千種新田文化財収蔵庫周辺	樹木伐採	内裏塚古墳墳丘（一部分）
	業務内容	場 所																		
	草 刈	弁天山古墳墳丘																		
		上野塚古墳墳丘																		
		内裏塚古墳前方部周溝																		
		亀塚古墳墳丘																		
		笹塚1・2号墳墳丘																		
		千種新田文化財収蔵庫周辺																		
樹木伐採	内裏塚古墳墳丘（一部分）																			
〔 単位：千円 〕		平成28年度（決算）		平成27年度（決算）		平成26年度（決算）														
事業費	合 計	497		497		494														
	内 訳	委託料	497	委託料	497	委託料	494													
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）			単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度												
		古墳草刈り			件	6	6	6												
		古墳樹木伐採			件	1	1	1												
		収蔵庫周辺草刈り			件	1	1	1												
事業成果	成果目標	市が管理する古墳や文化財収蔵庫周辺の草刈り及び伐採作業を実施し、日常的に維持管理をすることにより、近年、増加傾向にある文化財来訪者に対して、気持ちよく見学してもらえるように努めていく。																		
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）			単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度												
		文化財来訪者（市把握分）			人	755	754	757												
事業の自己評価		本事業の効果により、年々増加傾向にある史跡来訪者に対して、安全かつ気持ちよく見学してもらうための環境整備は実施できている。 史跡の隣接地には民家も点在していることから、住民とのトラブルにならないよう注意をしながら、今後も計画的に環境整備を進めていく必要がある。																		

科 目	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	6	文化財保護費
事 業 名	文化財保護関係費（史跡用地取得事業）					担当課	生涯学習課		
目 的	史跡を公有化することにより、史跡を適正に保存管理し、後世へと確実に継承していくことができる。将来は史跡公園として整備することにより、市民の学習機会を充実させるとともに、憩いの場とすることで、文化財に対する興味や関心を高める。								
事業概要	●物件補償費（補償補填及び賠償金） 20,629,105円 買上対象地内の建物等物件補償費 ・家屋移転補償費 14,659,868円 ・工作物補償費 664,935円 ・立竹木補償費 1,783,104円 ・動産移転補償費 529,956円 ・移転雑費補償費 2,898,842円 ・祭し料 92,400円								
	●文化財史跡用地取得費（公有財産購入費） 2,061,160円 買上対象地、一筆分の土地購入費								
	●物件調査委託料（委託料） 1,490,400円 買上対象地内の建物等物件補償費算出のための調査業務								
	●不動産鑑定評価業務委託料（手数料） 156,600円 国史跡内裏塚古墳の後円部東側周溝内、一筆分の土地鑑定料								
[単位：千円]		平成28年度（決算）			平成27年度（決算）		平成26年度（決算）		
事業費	合 計	24,337			0		1,372		
	内 訳	補償補填及び 賠償金	20,629				公有財産購入費	1,163	
		公有財産購入費	2,061				役務費	209	
		委託料	1,490						
		役務費	157						
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）			単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	
		土地の買上げ			件	1	－	1	
事業成果	成果目標	史跡の公有化に係る国庫補助（8割補助）を最大限に活用し、効率的に公有化を実現させ、将来の史跡公園としての整備に備える。							
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）			単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	
		内裏塚古墳公有化面積			㎡	227	－	469	
事業の自己評価		史跡を保護し、本質的な価値を保存しながら後世へと確実に伝えるためには、史跡用地取得事業は極めて有効である。この公有化を必要とする史跡指定地は、地権者との指定同意の取付の進展具合により増加傾向である。 現状は、地権者側からの買上げ要求に応じて実施する事業であるため、継続的な計画が立てにくい状況である。							

科 目	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	6	文化財保護費	
事 業 名	市内遺跡発掘調査事業					担当課	生涯学習課			
目 的	市内に所在する埋蔵文化財包蔵地内において個人住宅等の開発が計画された場合、遺跡を保護するため、事前に発掘調査を実施し、遺跡の性格や規模を記録する。 調査した遺跡は、発掘調査報告書を作成することにより記録・保存し、後世に継承する。									
事業概要	●印刷製本費（需用費）		388,284円		発掘調査報告書の印刷製本費等					
	●消耗品費（需用費）		134,410円							
	●事務機器借上料（使用料及び賃借料）		16,718円		A2サイズ複写機借上料					
	●その他の節別・支出の状況									
	説 明 名 称	節 名 称	青木亀塚古墳・亀塚遺跡	富士見台遺跡11	富士見台遺跡12	整理作業	試掘調査	合計（円）		
	調査補助員等賃金	賃金	154,000	104,720	49,280	307,680	38,460	654,140		
	重機借上料	使用料及び賃借料	144,567	138,240	138,240	—	71,229	492,276		
	測量業務委託料	委託料	179,820	142,560	81,000	—	—	403,380		
	仮設トイレ借上料	使用料及び賃借料	—	26,352	4,860	—	—	31,212		
	費用弁償	旅費	7,500	5,700	1,300	7,800	1,000	23,300		
	手数料	役務費	—	3,888	2,099	—	—	5,987		
	合 計		485,887	421,460	276,779	315,480	110,689	1,610,295		
	《発掘調査の状況》									
	遺 跡 名 称	住 所	発掘面積	調査期間	検 出 遺 構			出土遺物		
青木亀塚古墳・亀塚遺跡	青木1619-1	116㎡ / 1,047.82㎡	H28.5.18～5.25	耕作跡3面（古墳時代以降）、溝4条（奈良～平安時代3条、中世以前1条）、土坑3基（中世以前）			古墳時代土師器、奈良～平安時代土師器・須恵器			
富士見台遺跡11	湊字富士見台512番地10	38㎡ / 352.18㎡ 10㎡（本調査）	H28.8.2～8.9	土坑2基、ビット64基（縄文時代）			縄文時代土器、石器			
富士見台遺跡12	湊字富士見台514番地1他	46㎡ / 898.04㎡	H28.8.17～8.26	土坑2基、古墳周溝1条、ビット10基（古墳時代以前）			縄文時代土器、石器			
〔 単位：千円 〕		平成28年度（決算）		平成27年度（決算）			平成26年度（決算）			
事業費	合 計		2,150		2,120			2,202		
	内 訳	賃金	654		使用料及び賃借料	710			賃金	707
		使用料及び賃借料	540		委託料	656			使用料及び賃借料	541
		需用費	523		賃金	615			委託料	518
		委託料	403		需用費	123			需用費	421
		その他	30		役務費	16			その他	15
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）			単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度		
		発掘調査件数			件	3/2	4/2	2/2		
事業成果	成果目標	文化財保護法第93条の届出により「要発掘調査」と判断された場合、教育委員会の直営事業によって事前に発掘調査を実施し、地下に埋蔵される遺跡の性格や規模等を確認する。 発掘調査報告書（300部）の刊行部数は、国及び県によって規定されており、消滅した遺跡の概要を後世に残すため、各市教育委員会や関連機関に報告書を送付し保管している。								
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）			単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度		
		発掘調査報告書刊行部数 （※発掘調査費負担が多く28年度分に合冊し報告）			部	300/300	0（※）/300	300/300		
事業の自己評価		本事業は「文化財保護法」に基づくものであり、消滅する遺跡に対しての調査とその成果の公開・保管は必ず行わなければならない。このため、確認調査の実施、発掘調査報告書の刊行を確実に行い、成果を残している。 個人住宅等を含め、開発に伴う埋蔵文化財の有無の照会件数のうち、平成28年度は346件のうち70件が遺跡の該当有りとなっている。								

科 目	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	6	文化財保護費											
事 業 名	民間開発発掘調査事業					担当課	生涯学習課													
目 的	市内に所在する埋蔵文化財包蔵地内において各種民間開発が計画された場合、遺跡を保護するため、事前に発掘調査を実施し、遺跡の性格や規模を記録する。 調査した遺跡は、発掘調査報告書を作成することにより記録・保存し、後世に継承する。																			
事業概要	三枝病院施設建設に伴う埋蔵文化財調査（青木亀塚古墳・亀塚遺跡）																			
	●重機借上料（使用料及び賃借料）		1,488,453円		発掘機械等の借上料															
	●調査補助員等賃金（賃金）		1,202,150円																	
	●印刷製本費（需用費）		503,502円		発掘調査報告書の印刷製本費等															
	●消耗品費（需用費）		263,803円																	
	●測量業務委託料（委託料）		99,360円																	
	●費用弁償（旅費）		34,500円																	
	●施設借上料（使用料及び賃借料）		26,352円		仮設トイレ借上料															
	●手数料（役務費）		3,888円		仮設トイレ汲み取り料															
	≪発掘調査の状況≫																			
<table><tr><td>遺 跡 名 称</td><td>住 所</td><td>発掘面積</td><td>調査期間</td><td>検 出 遺 構</td><td>出土遺物</td></tr><tr><td>青木亀塚古墳・亀塚遺跡</td><td>青木字石原 1637-2の一部</td><td>561㎡（本調査）</td><td>H28.4.13 ～5.17</td><td>道路1条（奈良～平安時代） 土坑1基（中世以前） 溝9条（中世以前7・近世以前2）</td><td>古墳時代土師器・埴輪、 奈良～平安時代土師器・須恵器</td></tr></table>									遺 跡 名 称	住 所	発掘面積	調査期間	検 出 遺 構	出土遺物	青木亀塚古墳・亀塚遺跡	青木字石原 1637-2の一部	561㎡（本調査）	H28.4.13 ～5.17	道路1条（奈良～平安時代） 土坑1基（中世以前） 溝9条（中世以前7・近世以前2）	古墳時代土師器・埴輪、 奈良～平安時代土師器・須恵器
遺 跡 名 称	住 所	発掘面積	調査期間	検 出 遺 構	出土遺物															
青木亀塚古墳・亀塚遺跡	青木字石原 1637-2の一部	561㎡（本調査）	H28.4.13 ～5.17	道路1条（奈良～平安時代） 土坑1基（中世以前） 溝9条（中世以前7・近世以前2）	古墳時代土師器・埴輪、 奈良～平安時代土師器・須恵器															

科 目	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	6	文化財保護費
事業名	高宕山のサル被害防止事業					担当課	生涯学習課		
目的	天然記念物「高宕山のサル生息地」のニホンザルを管理するとともに、サルによる農作物等への被害を防止し、地域住民の生活と野生生物との調和のとれた共存を実現する。 「被害防止事業」、「生態調査と個体数管理」、「天然記念物指定地域の環境改変と生息環境調査」の3本柱を軸に事業を実施する。								
事業概要	●天然記念物「高宕山のサル生息地」のサルによる被害防止管理事業委託料（委託料） 2,460,000円								
	・被害防止事業（1,907,192円） 既存電気柵の維持管理と改修・被害多発期の追い払い・被害実態調査 電気柵の維持管理のための草刈りや改修に係る人件費等								
	・生態調査と個体数管理（492,471円） 電波発信機の装着・生態調査・T-1群の過去のデータの取りまとめ・個体数管理 テレメトリー調査等に関する調査用品、人件費、旅費等								
	・天然記念物指定地域の環境改変と生息環境調査（20,000円） 峰上ステーションでの気温と降雨量の測定 国有林・県有林に植栽等している樹木の成長量の測定、及び宇藤原地区における測定器を用いた 気温や降水量の測定								
	・その他総務費用等（40,337円） 役務費・消耗品費・被害防止管理委員会会議に係る諸費用 調査報告書に係る印刷製本費用や、会議出席に際しての委員への旅費等								
〔単位：千円〕		平成28年度（決算）			平成27年度（決算）		平成26年度（決算）		
事業費	合 計		2,460		2,460		2,460		
	内 訳	委託料	2,460		委託料	2,460		委託料	2,460
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）			単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	
		天然記念物「高宕山のサル生息地」のサルによる被害防止管理委員会会議			回	2/2	2/2	2/2	
		天然記念物「高宕山のサル生息地」のサルによる被害防止管理委員会 事務局会議			回	5/6	5/6	7/6	
		房総半島ニホンザル及び交雑問題に係る関係者協議			回	0/1	2/1	0/1	
事業成果	成果目標		既設電気柵の定期巡回・補修・草刈り・全面改修、及び農作物等の被害多発期におけるロケット花火等を使用した群れの追い払いや、被害実態の調査を行う。 また、天然記念物指定地域とその周辺に生息する群れ数・群れの行動域・個体数調査及びこれらの群れを対象にテレメーターの装着を目的として捕獲する。						
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）			単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	
		農作物の被害率（宇藤原地区）			%	59	40	41	
		電気柵の改修			m	139/120	138/140	150/140	
		電波発信機の装着			頭/群	1/2	3/3	1/1	
事業の自己評価		天然記念物指定地域の周辺では複数のサルの群れにテレメーターが装着しており、群れ数・頭数や遊動域等について一定の調査は出来ている。その一方で、テレメーターが未装着の群れもあり、装着を試みてはいるものの苦慮しているのが現状である。 今後は、より広範囲でサルの群れの詳細な調査を行い、千葉県自然保護課が示した「特定鳥獣保護計画」の指針も重ね合わせながら保存管理計画を策定し、文化財として保護すべきサルの群れの選定や、群れ単位による個体数調整を行っていく体制づくりを目指す。							

科 目	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	6	文化財保護費												
事 業 名	公共工事発掘調査事業						担当課	生涯学習課													
目 的	市内に所在する埋蔵文化財包蔵地内において公共土木工事が計画された場合、遺跡を保護するため、事前に発掘調査を実施し、遺跡の性格や規模を記録する。 調査した遺跡は、発掘調査報告書を作成することにより記録・保存し、後世に継承する。																				
事業概要	市道山王下飯野線道路改良工事に伴う埋蔵文化財調査（下谷遺跡）																				
	●調査補助員等賃金（賃金） 648,300円																				
	●重機借上料（使用料及び賃借料） 641,478円 発掘機械等の借上料																				
	●消耗品費（需用費） 104,435円																				
	●施設借上料（使用料及び賃借料） 26,352円 仮設トイレ借上料																				
	●費用弁償（旅費） 23,700円																				
	●手数料（役務費） 3,888円 仮設トイレ汲み取り料																				
	≪発掘調査の状況≫																				
	<table><tr><td>遺 跡 名 称</td><td>住 所</td><td>発掘面積</td><td>調査期間</td><td>検 出 遺 構</td><td>出土遺物</td></tr><tr><td>下谷遺跡</td><td>下飯野字川間 2705-1番地他</td><td>296㎡ / 3,090㎡</td><td>H28.7.11 ～8.9</td><td>堅穴住居跡19軒（弥生時代1・弥生～古墳時代11・奈良～平安時代7）、溝7条（古墳時代以降1・奈良～平安時代以降4・中世以降2）、水田跡（奈良～平安時代以降）</td><td>弥生土器、古墳時代土師器・須恵器・埴輪、奈良～平安時代土師器・須恵器</td></tr></table>									遺 跡 名 称	住 所	発掘面積	調査期間	検 出 遺 構	出土遺物	下谷遺跡	下飯野字川間 2705-1番地他	296㎡ / 3,090㎡	H28.7.11 ～8.9	堅穴住居跡19軒（弥生時代1・弥生～古墳時代11・奈良～平安時代7）、溝7条（古墳時代以降1・奈良～平安時代以降4・中世以降2）、水田跡（奈良～平安時代以降）	弥生土器、古墳時代土師器・須恵器・埴輪、奈良～平安時代土師器・須恵器
	遺 跡 名 称	住 所	発掘面積	調査期間	検 出 遺 構	出土遺物															
下谷遺跡	下飯野字川間 2705-1番地他	296㎡ / 3,090㎡	H28.7.11 ～8.9	堅穴住居跡19軒（弥生時代1・弥生～古墳時代11・奈良～平安時代7）、溝7条（古墳時代以降1・奈良～平安時代以降4・中世以降2）、水田跡（奈良～平安時代以降）	弥生土器、古墳時代土師器・須恵器・埴輪、奈良～平安時代土師器・須恵器																

科 目	款 10	教育費	項 4	社会教育費	目 7	埋立記念館費																																												
事 業 名	富津埋立記念館管理運営費				担当課	公民館																																												
目 的	富津沖の埋立により、この地域で盛んであった海苔漁業関係資料を展示し、地域の魅力再発見による地域への愛着を図る。																																																	
事業概要	1. 概要 富津埋立記念館を維持管理する業務である。																																																	
	2. 業務 施設の修繕、夜間警備、消防設備点検、浄化槽維持管理、清掃業務、土日の管理業務についてはシルバー人材センターに委託を実施している。																																																	
	3. 利用者数の推移																																																	
	<table><tr><th>年 度</th><th>利用者数</th><th>決算額(円)</th><th>利用者1人あたりの金額(円)</th></tr><tr><td>平成19年度</td><td>3,383</td><td>4,415,952</td><td>1,305</td></tr><tr><td>平成20年度</td><td>4,226</td><td>4,314,995</td><td>1,021</td></tr><tr><td>平成21年度</td><td>3,806</td><td>4,519,760</td><td>1,188</td></tr><tr><td>平成22年度</td><td>3,381</td><td>4,299,598</td><td>1,272</td></tr><tr><td>平成23年度</td><td>2,689</td><td>4,634,867</td><td>1,724</td></tr><tr><td>平成24年度</td><td>3,047</td><td>3,988,059</td><td>1,309</td></tr><tr><td>平成25年度</td><td>1,829</td><td>6,124,646</td><td>3,349</td></tr><tr><td>平成26年度</td><td>1,974</td><td>3,847,013</td><td>1,949</td></tr><tr><td>平成27年度</td><td>1,445</td><td>2,132,840</td><td>1,476</td></tr><tr><td>平成28年度</td><td>1,479</td><td>3,421,669</td><td>2,314</td></tr></table>						年 度	利用者数	決算額(円)	利用者1人あたりの金額(円)	平成19年度	3,383	4,415,952	1,305	平成20年度	4,226	4,314,995	1,021	平成21年度	3,806	4,519,760	1,188	平成22年度	3,381	4,299,598	1,272	平成23年度	2,689	4,634,867	1,724	平成24年度	3,047	3,988,059	1,309	平成25年度	1,829	6,124,646	3,349	平成26年度	1,974	3,847,013	1,949	平成27年度	1,445	2,132,840	1,476	平成28年度	1,479	3,421,669	2,314
	年 度	利用者数	決算額(円)	利用者1人あたりの金額(円)																																														
	平成19年度	3,383	4,415,952	1,305																																														
	平成20年度	4,226	4,314,995	1,021																																														
	平成21年度	3,806	4,519,760	1,188																																														
	平成22年度	3,381	4,299,598	1,272																																														
	平成23年度	2,689	4,634,867	1,724																																														
平成24年度	3,047	3,988,059	1,309																																															
平成25年度	1,829	6,124,646	3,349																																															
平成26年度	1,974	3,847,013	1,949																																															
平成27年度	1,445	2,132,840	1,476																																															
平成28年度	1,479	3,421,669	2,314																																															
≪富津埋立記念館管理運営費≫ 3,421,669円																																																		
●需用費 1,622,043円 管理用消耗品、電気・水道料金、浄化槽ブローア及ポンプ交換修繕 他																																																		
●役務費 94,174円 電話料、浄化槽法定検査手数料、全国市有物件災害共済保険料																																																		
●委託料 1,690,548円 管理業務委託、各種設備保守点検等委託、空調設備保守・自家用電気																																																		
●使用料及び賃借料 14,904円 工作物・浄化槽・消防設備等業務・清掃業務・機械警備業務																																																		
ダスキン																																																		
<table><tr><td colspan="2">[単位：千円]</td><td colspan="2">平成28年度（決算）</td><td colspan="2">平成27年度（決算）</td><td colspan="2">平成26年度（決算）</td></tr><tr><td rowspan="5">事業費</td><td>合 計</td><td colspan="2">3,422</td><td colspan="2">2,133</td><td colspan="2">3,487</td></tr><tr><td rowspan="4">内 訳</td><td>委託料</td><td>1,691</td><td>委託料</td><td>1,616</td><td>委託料</td><td>2,870</td></tr><tr><td>需要費</td><td>1,622</td><td>需要費</td><td>416</td><td>需要費</td><td>521</td></tr><tr><td>役務費</td><td>94</td><td>役務費</td><td>86</td><td>役務費</td><td>81</td></tr><tr><td>使用料及び賃借料</td><td>15</td><td>使用料及び賃借料</td><td>15</td><td>使用料及び賃借料</td><td>15</td></tr></table>							[単位：千円]		平成28年度（決算）		平成27年度（決算）		平成26年度（決算）		事業費	合 計	3,422		2,133		3,487		内 訳	委託料	1,691	委託料	1,616	委託料	2,870	需要費	1,622	需要費	416	需要費	521	役務費	94	役務費	86	役務費	81	使用料及び賃借料	15	使用料及び賃借料	15	使用料及び賃借料	15			
[単位：千円]		平成28年度（決算）		平成27年度（決算）		平成26年度（決算）																																												
事業費	合 計	3,422		2,133		3,487																																												
	内 訳	委託料	1,691	委託料	1,616	委託料	2,870																																											
		需要費	1,622	需要費	416	需要費	521																																											
		役務費	94	役務費	86	役務費	81																																											
		使用料及び賃借料	15	使用料及び賃借料	15	使用料及び賃借料	15																																											
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度																																											
		埋立記念館開館日数		日	291	291	294																																											
事業成果	成果目標	富津埋立記念館を適切に運営し、来館者が快適に見学できるように維持管理に努める。																																																
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度																																											
		埋立記念館利用者数		人	1,479	1,445	1,974																																											
事業の自己評価		施設の来館者数は年々減少していたが、平成28年度は増加となった。引き続き、来館者の増加に努めて行きたい。																																																

科 目	款	10	教育費	項	5	保健体育費	目	1	保健体育総務費									
事 業 名	ふれあいスポーツフェスタ事業					担当課	生涯学習課											
目 的	市民の手づくりによる、新しい発想と視点のもとに事業を実施し、スポーツによる体力づくり、健康づくり及び市民交流の場を創出する。																	
事業概要	●ふれあいスポーツフェスタ事業交付金 713,539円 大会費（テント設置他） 558,861円 消耗品費 56,098円 印刷費 33,480円 通信運搬費 2,600円 費用弁償 56,500円 報償費 6,000円																	
	●実行委員会 8回開催																	
	●ふれあいスポーツフェスタ2016実施内容（開催日：平成28年10月10日） 体力測定、ストラックアウト、サッカーキックターゲット、ミニサッカー大会、ドッジボール、輪投げ、玉入れ、100m・800m・1,500m・4×100mリレー、ロコモ対策健康体操、骨密度測定、血管年齢測定、アトラクション、PR活動等、フォトコンテスト																	
	●参加者数等																	
	<table><tr><td></td><td>参加者</td><td>大会従事者等</td><td>観 客</td><td>合 計</td></tr><tr><td>人 数</td><td>1,930</td><td>264</td><td>180</td><td>2,374</td></tr></table>										参加者	大会従事者等	観 客	合 計	人 数	1,930	264	180
	参加者	大会従事者等	観 客	合 計														
人 数	1,930	264	180	2,374														
〔 単位：千円 〕		平成28年度（決算）		平成27年度（決算）		平成26年度（決算）												
事業費	合 計	714		484		754												
	内 訳	負担金補助及び交付金	714	負担金補助及び交付金	484	負担金補助及び交付金	691											
						職員手当等	63											
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度											
		参加者数		人	2,374	2,780	台風により中止											
		実行委員会		回	8	8	8											
事業成果	成果目標	スポーツの楽しさを体験し、運動習慣のきっかけづくりや、市民・スポーツ愛好者の交流場を創出するため、競技等の内容やプログラム、周知方法を実行委員会で検討し、イベント内容の充実と多くの市民の参加を促す。																
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度											
		スポーツ大会等参加者 （社会体育振興事業、スポレク推進事業を含む。）		人	15,813/16,000	15,603/17,700	14,563/17,700											
事業の自己評価		市の大きなイベントとして認知されているため、一定の参加者数は確保できるが、地区により参加者のばらつきがある。 また、平成13年度から実行委員会形式で開催しているが、実行委員の変更もありないことから、イベント内容の一層の充実を図り、多くの市民の参加を促す必要がある。																

科 目	款	10	教育費	項	5	保健体育費	目	2	給食管理費
事 業 名	学校給食管理運営費						担当課	学校教育課	
目 的	小学校及び中学校に就学する児童・生徒に、安全で安心な美味しい給食を安定的に提供することで、心身の健全な発達に寄与し、食に関する正しい理解と適切な判断力を養うことを目的とする。								
事業概要	≪学校給食管理運営費≫								
	区 分		対象人数(平均)		金額(円)		対象者1人あたりの金額(円)		
	総務管理運営関係費		3,108		107,459,188		34,575		
	大貫共同調理場管理運営費		1,792		10,667,595		5,953		
	天羽共同調理場管理運営費		644		6,254,426		9,712		
	青堀小学校管理運営費		672		2,211,884		3,291		
	合 計		—		126,593,093		40,731		
	●総務管理運営関係費 107,459,188円 学校配膳員等の給与、調理・配送業務の委託、調理場の修繕、調理場設備の保守点検、調理場備品の購入等								
	●大貫共同調理場管理運営費 10,667,595円 マスク、洗剤等の消耗品購入、電気、ＬＰガス、水道、電話使用料								
	●天羽共同調理場管理運営費 6,254,426円 マスク、洗剤等の消耗品購入、電気、ＬＰガス、水道、電話使用料、Ａ重油購入								
●青堀小学校管理運営費 2,211,884円 マスク、洗剤等の消耗品購入、ＬＰガス使用料									
[単位：千円]		平成28年度（決算）		平成27年度（決算）		平成26年度（決算）			
事業費	合 計		126,593		122,933		127,603		
	内 訳	委託料	85,023	委託料	71,259	委託料	69,052		
		需用費	25,417	需用費	27,517	需用費	25,883		
		報酬	7,622	賃金	15,890	報酬	17,451		
		備品購入費	3,309	報酬	4,136	賃金	7,284		
		その他	5,222	その他	4,131	その他	7,933		
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）			単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	
		大貫共同調理場での給食の調理に要する経費			千円	10,668	11,673	11,113	
		天羽共同調理場での給食の調理に要する経費			千円	6,254	7,196	8,206	
		青堀小学校調理場での給食の調理に要する経費			千円	2,212	2,717	2,204	
事業成果	成果目標	安全で安心な美味しい給食を安定的に提供するとともに、食生活アンケートを実施する。 また、給食だよりを年に3回発行する。							
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）			単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	
		学校給食実施日数			日	194	193	196	
		食生活アンケートの実施			回	1/1	1/1	1/1	
		給食だよりの発行			回	3/3	3/3	3/3	
事業の自己評価		安全で安心な給食を安定的に提供するため、調理業務・配送業務について、民間への委託を継続して実施する。また、食生活アンケートの実施、給食試食会の開催、給食だよりの発行等により、食育の推進や家庭と学校との連携を図っていく。 「富津市学校給食施設整備の指針」第2期計画に基づき、本市において、より望ましい学校給食調理場を実現するための方針を決定する。							

科 目	款	10	教育費	項	5	保健体育費	目	2	給食管理費								
事 業 名	給食施設整備事業						担当課	学校教育課									
目 的	小学校及び中学校に就学する児童・生徒に、安全で安心な美味しい給食を安定的に提供するため、調理場の建設、維持補修及び改修等を実施することを目的とする。																
事業概要	●給食施設改修工事 3,510,000円																
	天羽共同調理場において、既存の単独浄化槽が老朽化により破損したことによる合併浄化槽への埋け替え工事																
	<table><tr><td>施設名</td><td>工事名</td><td>工事概要</td><td>金額(円)</td></tr><tr><td>天羽共同調理場</td><td>合併浄化槽設置工事</td><td>①合併浄化槽設置 1基 ②汚水・雑排水管改修</td><td>3,510,000</td></tr></table>									施設名	工事名	工事概要	金額(円)	天羽共同調理場	合併浄化槽設置工事	①合併浄化槽設置 1基 ②汚水・雑排水管改修	3,510,000
	施設名	工事名	工事概要	金額(円)													
	天羽共同調理場	合併浄化槽設置工事	①合併浄化槽設置 1基 ②汚水・雑排水管改修	3,510,000													
[単位：千円]		平成28年度（決算）		平成27年度（決算）		平成26年度（決算）											
事業費	合 計	3,510		7,507		5,855											
	内 訳	工事請負費	3,510	工事請負費	7,507	工事請負費	5,855										
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度										
		大貫共同調理場に係る施設整備費		千円	0	3,943	1,058										
		天羽共同調理場に係る施設整備費		千円	3,510	0	3,079										
		単独校調理場に係る施設整備費 （青堀小学校・富津小学校・飯野小学校）		千円	0	3,564	1,717										
事業成果	成果目標	学校給食調理場における課題を解消し、安全で安心な美味しい給食を安定的に提供するため、「富津市学校給食施設整備の指針」に基づき整備を進める。 また、給食施設の維持補修に係る改修工事についても並行して実施する。															
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度										
		統合に係る施設整備費		千円	0	7,507	1,717										
		維持補修及び改修に係る施設整備費		千円	3,510	0	4,137										
		改修調理場数		施設	1	2	3										
事業の自己評価		既存施設の経年劣化による老朽化が進行しているため、維持補修に係る改修工事を施す必要がある。 「富津市学校給食施設整備の指針」第2期計画に基づき、本市において、より望ましい学校給食調理場を実現するための方針を決定する。															

科 目	款	10	教育費	項	5	保健体育費	目	3	給食費	
事 業 名	給食材料費						担当課	学校教育課		
目 的	小学校及び中学校に就学する児童・生徒に、安全で安心な美味しい給食を安定的に提供するとともに、富津市の産品への理解を深めることができるよう、富津市産の食材を積極的に使用することを目的とする。このため、給食に使用する食材の産地、品質、価格、納入業者を精査し、保護者が負担する給食費に見合う食材を購入する。									
事業概要	≪給食材料費≫									
	ご飯・パン・麺類・肉類・魚類・野菜類・豆類・果物類・デザート類・調味料・食物油等、給食に使用する全ての食材の購入									
			区 分		対象延べ人数		金額(円)		給食費の額	
	大貫共同調理場給食事業	小学校		10,488		100,294,530		4,600円/月(265/食)		
		中学校		9,623				5,700円/月(328/食)		
	天羽共同調理場給食事業	小学校		4,753		35,479,596		4,600円/月(265/食)		
		中学校		2,776				5,700円/月(328/食)		
	青堀小学校給食事業			7,494		34,146,347		4,600円/月(265/食)		
	合 計			35,134		169,920,473				
[単位 : 千円]		平成28年度(決算)		平成27年度(決算)		平成26年度(決算)				
事業費	合 計		169,920		175,770		182,249			
	内 訳	需要費	169,920		需要費	175,770		需要費	182,249	
事業実績	活動実績	活動指標名(実績値/目標値)			単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度		
		大貫共同調理場での給食食材の購入費			千円	100,295	92,950	82,914		
		天羽共同調理場での給食食材の購入費			千円	35,480	37,896	40,516		
		青堀小学校調理場での給食食材の購入費			千円	34,146	32,873	32,609		
事業成果	成果目標	学校給食に使用する食材の全ての経費は、保護者から徴収する給食費によって賄われていることから、持続可能かつ安定的な給食を提供するため、給食費の適切な徴収を行う。 また、地元の食材への理解と地域への愛着を高めるため、学校給食に使用する食材について、富津市産物の使用割合を高めていく。								
	成 果	成果指標名(実績値/目標値)			単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度		
		給食費徴収率			%	99.7	99.7	99.7		
		富津市産物使用割合			%	16.8	16.2	—		
事業の自己評価		施設設備の老朽化、児童・生徒数の減少等により、「給食の質の確保」、「安定した給食の提供」、「衛生管理基準の遵守」、「適正なコストバランスの維持」が課題となっているが、「富津市学校給食施設整備の指針」第2期計画に基づき、本市において、より望ましい学校給食調理場を実現するための方針を決定する。								

科 目	款	10	教育費	項	5	保健体育費	目	4	市体育施設費
事 業 名	市体育施設管理運営事業					担当課	生涯学習課		
目 的	体育施設の適切かつ効率的な管理運営を行い、市民の心身の健全な発達と健康増進及びスポーツ意欲の高揚を図り、豊かで潤いのある市民生活の形成に寄与する。 また、体育施設の効用を最大限に発揮し、スポーツ目的の観光客も利用しやすい環境を整備する。								
事業概要	●富津運動広場、新富運動広場、浅間山運動公園、総合社会体育館の管理運営 30,467,960円								
	施 設 名	敷地面積(㎡)	備 考						
	富津運動広場	19,000	野球場1面：両翼95m、センター120m						
	新富運動広場	49,721	サッカー場：一般用2面、少年用2面						
	浅間山運動公園	30,116	野球場（軟硬式両用）1面：両翼97.6m、センター122m、 グラウンド面積13,446.18㎡ テニスコート（夜間照明施設有）：コート4面（ハード1面・人工芝3面）、 面積2,820㎡						
	総合社会体育館	13,544	建築面積 4,039.70㎡ 延床面積 1F：3,595.21㎡ 2F：942.74㎡ 計：4,537.95㎡ 構 造 鉄筋コンクリート造 2階建 屋根：スチールパイプトラス						
	駐車場		新富運動広場及び総合社会体育館用 14,629㎡						
	●施設の利用状況								
	施 設 名		利用回数	利用人数	使用料(円)				
	富津運動広場		77	1,575	130,250				
	新富運動広場		129	18,826	325,290				
	浅間山運動公園	テニス場等	965	5,223	1,873,590				
		野球場	107	4,121	530,290				
	総合社会体育館	主体育館	638	59,519	2,753,950				
		小体育館	886	9,039	1,106,160				
		会議室等	72	1,082	74,700				
		キャンセル料	—	—	44,040				
	合 計		2,874	99,385	6,838,270				
[単位：千円]		平成28年度（決算）		平成27年度（決算）		平成26年度（決算）			
事業費	合 計	30,468		29,865		29,906			
	内 訳	委託料	29,199	委託料	28,898	委託料	28,409		
		需用費	499	使用料及び賃借料	712	使用料及び賃借料	712		
		使用料及び賃借料	498	備品購入費	153	需用費	687		
		備品購入費	139	役務費	102	役務費	98		
		役務費	133						
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度		
		開館（園・設）日数		日	305	308	306		
事業成果	成果目標	公益財団法人富津市施設利用振興公社の指定管理により、体育施設の適切かつ効率的な管理運営を行い、利用者数の増加を図る。							
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）		単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度		
		施設利用者数（人口の2.5倍を目標とする。）		人	99,385/113,078	95,549/114,090	83,577/115,455		
事業の自己評価		利用者数は増加しているが、平日の利用率が低い状況である。 指定管理者と協議し、管理運営方法や、施設の改修・事業の見直しを行っていく必要がある。							

科 目		款	11	災害復旧費	項	1	公共土木施設災害復旧費	目	1	道路橋梁災害復旧費
事 業 名		現年発生公共土木施設災害復旧事業（補助事業）					担当課	建設課		
目 的		災害に困って必要を生じた事業で、災害にかかった施設を原形に復旧する。								
事業概要	道路災害復旧工事（28年災第20号）1,944,000円 富津市田倉地先市道飛清川線 道路災害復旧工事L=5.0mW=5.0m モルタル吹付工A=89m2 吹付面取壊工A=77.0m2									
	道路災害復旧工事（28年災第21号）1,058,400円 富津市金谷地先市道池尻線 道路災害復旧工事L=6.0mW=2.5m コンクリートブロック積工A=16.0m2 小口止コンクリート工V=2.0m3 植生土のう工A=3.0m2									
	災害復旧事業測量業務委託1,201,158円									
[単位：千円]		平成28年度（決算）			平成27年度（決算）			平成26年度（決算）		
事業費	合 計	4,204			22,686			97,037		
	内 訳	工事請負費	3,003		工事請負費	21,762		工事請負費	96,632	
		委託料	1,201		委託料	924		委託料	405	
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）			単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度		
		測量業務委託			件	3	4	5		
		道路災害復旧工事			件	2	4	16		
		河川災害復旧工事			件	—	—	10		
事業成果	成果目標	異常気象による公共土木施設の災害復旧事業を実施し、市民の通常生活を復活させる。								
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）			単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度		
		災害復旧路線			路線	2	4	16		
		災害復旧河川			河川	—	—	10		
事業の自己評価		異常気象による公共土木施設の災害復旧を遅滞なく実施し完成した。今後も災害復旧事業を速やかに実施する。								

科 目		款	11	災害復旧費	項	1	公共土木施設災害復旧費	目	1	道路橋梁災害復旧費	
事 業 名		現年発生公共土木施設災害復旧事業（単独事業・道路）					担当課	建設課			
目 的		主に豪雨等による土砂の崩落により、通行不能となった道路を復旧し、速やかに道路の安全な通行を確保するための復旧を行う。									
事業概要	●直営復旧修繕 速やかに市民（通行者）の二次災害の回避など安全確保を図るため、応急処置やや道路法面復旧の土嚢積みなどを行う。 消耗品、重機借上、原材料2,145,529円										
	●委託（外注）復旧修繕及び測量 直営で対応困難でかつ国の補助対象外となる復旧工事3,132,000円										
[単位：千円]		平成28年度（決算）			平成27年度（決算）			平成26年度（決算）			
事業費	合 計		5,278			853			3,881		
	内 訳	工事請負費	3,132		使用料及び賃借料	514		使用料及び賃借料	2,146		
		使用料及び賃借料	1,568		原材料費	214		工事請負費	1,053		
		原材料費	455		需用費	125		原材料費	357		
		需用費	123					職員手当等	263		
								需用費	62		
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）				単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度		
		道路・橋梁災害復旧				箇所	4	5	10		
事業成果	成果目標	道路維持管理の性質上、成果目標を設定できない。									
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）				単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度		
事業の自己評価		豪雨や台風等の自然災害により発生する災害であり、市民（利用者）の安全・安心を直ちに確保すべく、対応しているが、災害の規模によっては対応に限界が生じる。									

科 目	款	11	災害復旧費	項	1	公共土木施設災害復旧費	目	2	河川災害復旧費
事業名	現年発生公共土木施設災害復旧事業（単独事業・河川）					担当課	建設課		
目的	主に豪雨等による護岸の崩落などを復旧し、速やかに流水の正常な流水の確保を図るため復旧を行う。								
事業概要	●直営復旧修繕 速やかに河川への転落など市民（通行者）の二次災害の回避など安全確保を図るため、バリケードなどの設置や護岸保護の土嚢積みなどを行う。 消耗品、重機借上、原材料 810,885円								
[単位：千円]		平成28年度（決算）			平成27年度（決算）		平成26年度（決算）		
事業費	合 計	811			610		1,313		
	内 訳	使用料及び賃借料	399	使用料及び賃借料	270	使用料及び賃借料	873		
		原材料費	268	原材料費	195	原材料費	228		
		需用費	144	需用費	145	需用費	121		
						職員手当等	91		
事業実績	活動実績	活動指標名（実績値/目標値）			単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	
		河川災害復旧			箇所	—	2	1	
事業成果	成果目標	河川維持管理の性質上、成果目標を設定できない。							
	成 果	成果指標名（実績値/目標値）			単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	
事業の自己評価		豪雨や台風等の自然災害により発生する災害であり、市民（利用者）の安全・安心を直ちに確保すべく、対応しているが、災害の規模によっては対応に限界が生じる。							

